

思春期の子どもの実現

北九州市の子どもを知るための
ファクトシート
解説本



ケータイを持つ中学生 5割も

- 北九州市の中学生の半数近くは自分専用の携帯電話を所持しており、そのうちの大半が「携帯電話が必要なので持っている」と答えています。 ¹⁾
- 平成22年の全国データでは、携帯電話からインターネット上の有害情報※にアクセスし、被害にあった子どもが増加しています。 ²⁾

※有害情報（出会い系サイト、その他のサイト）

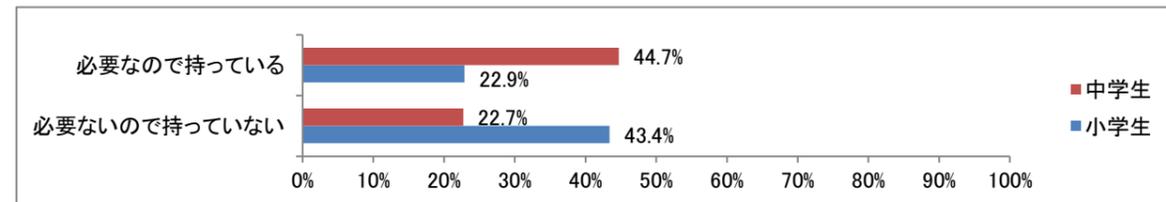


1) 北九州市子ども家庭局：規範意識に関するアンケート調査, P13, 2011.
 2) 警察庁：コミュニティサイトに起因する児童被害の事犯に係る調査, P11, 2010.

持たせたら手遅れに

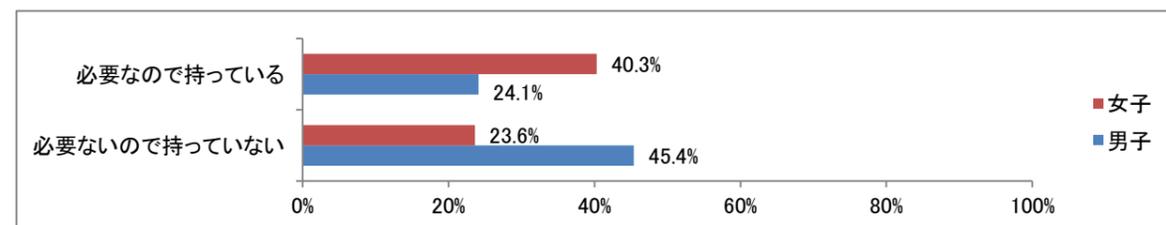
子どもが一度スマホを手にとると、それを手放すのは不可能になります。無理に取りあげた場合には、逆上します。このようなことを防ぐためには、スマホを与えないことが肝腎です。ただ、一家族の取り組みでは難しい面がありますので、できれば地域でスマホを与えない取り組みをすることがよいでしょう。少なくとも中学校を卒業するまでは、スマホを持たせないでおきたいものです。これは、小学校の低学年から始めるべき取り組みです。県内の芦屋町では、中学生までは携帯を持たせない地域にするために、町ぐるみで“脱携帯宣言”をしています。スローガンは、「ケータイを持たない勇気、持たせない愛」です。

小・中学生の携帯電話の所持割合（北九州市）



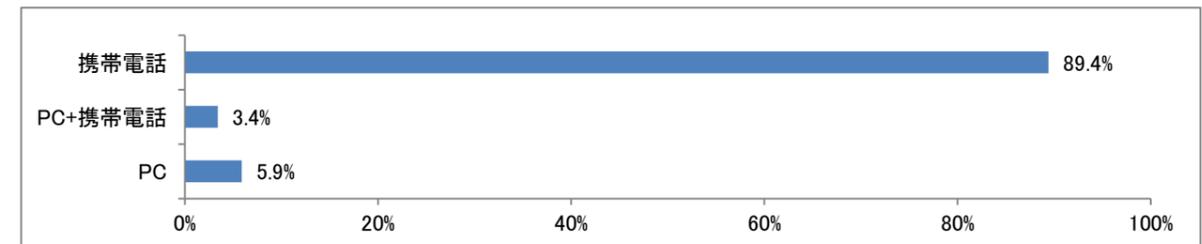
(北九州市子ども家庭局：規範意識に関するアンケート調査, P13, 2011.)

小・中学生における携帯電話の必要性（北九州市）



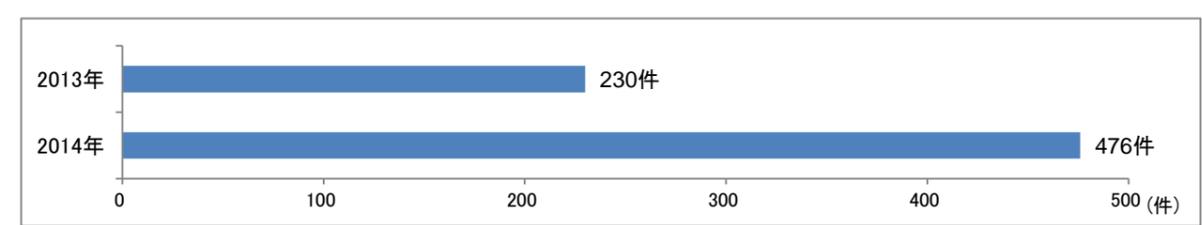
(北九州市子ども家庭局：規範意識に関するアンケート調査, P13, 2011.)

有害サイトへのアクセス手段（全国）



(警察庁：コミュニティサイトに起因する児童被害の事犯に係る調査結果, P4, 2013.)

携帯電話のうちスマートフォンから有害サイトへのアクセス件数（全国）



(警察庁：コミュニティサイトに起因する児童被害の事犯に係る調査結果, P4, 2013.)

全国平均を上回る フィルタリング未設定

北九州市では、中学生の携帯電話のフィルタリング※利用状況は全体の3割程度であり、全国平均を下回っています。1)

被害のほとんどが携帯電話経由で行われており、被害にあった児童のほとんどがフィルタリングに加入していないという現状があります。2)

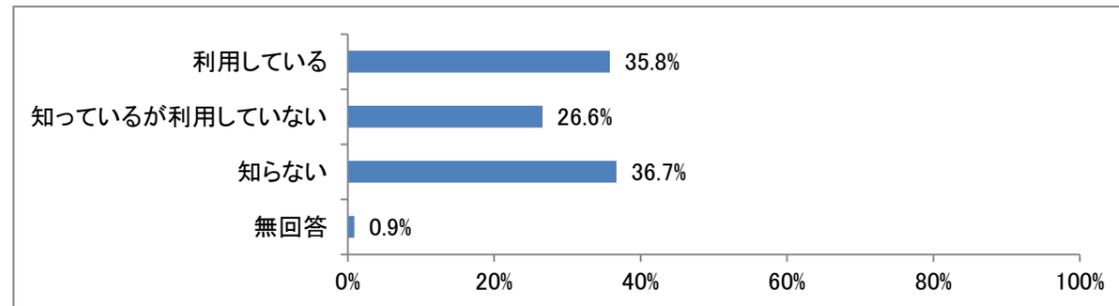
※フィルタリング

(携帯電話向けサイトをジャンル分けし、特定ジャンルのサイトにアクセスできないようにするもの)

1) 北九州市子ども家庭局：規範意識に関するアンケート調査, P14, 2011.

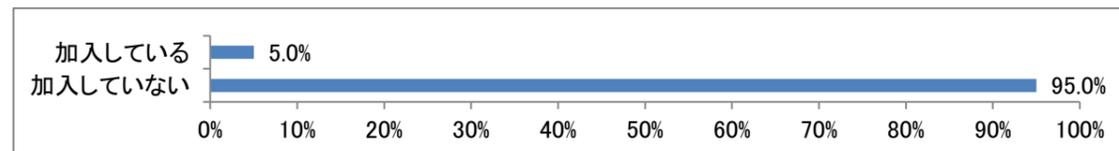
2) 警察庁：非出会い系サイトに起因する児童被害の事犯に係る調査分析, P6, 2010.

中学生のフィルタリング利用率（北九州市）



(北九州市子ども家庭局：規範意識に関するアンケート調査, P14, 2011.)

被害児童のフィルタリング加入状況(全国)



(警察庁：コミュニティサイトに起因する児童被害の事犯に係る調査結果, P13, 2013.)

フィルタリングの盲点

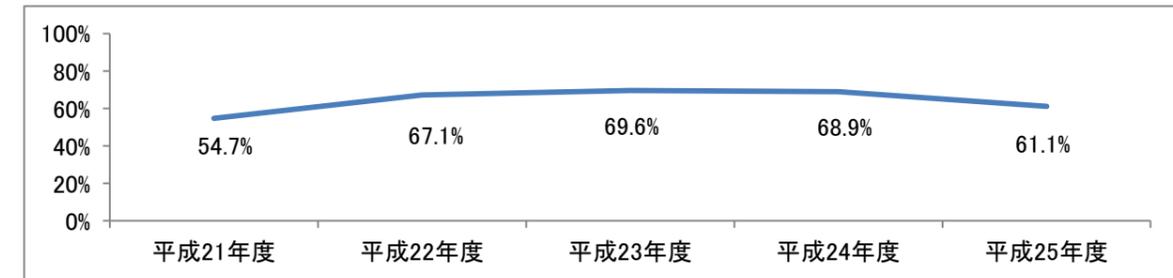
子どもをインターネット上の有害な情報から守るためにフィルタリングを設定することはとても大切ですが、家庭や公共の場に設置された無線LANからのインターネット利用では、フィルタリングが対応できないことがあります。家庭ではプロバイダーを通してフィルタリングを設定することができますが、公共の場での無線LANにはフィルタリングがかけられていない場合があります。

LINEなどのコミュニケーションを行うアプリはフィルタリングを設定していると利用できないものもあるため、子どもが自らフィルタリングを解除することがあります。

また、子どもが出会い系サイトやアダルトサイトにアクセスして、ワンクリック料金請求の被害に遭うケースもあります。

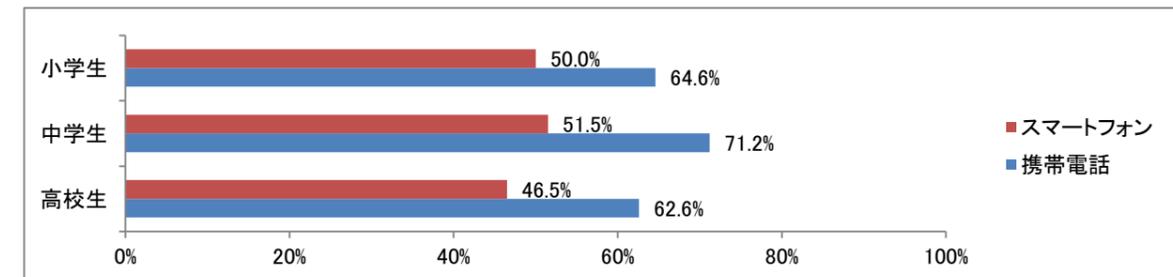
親が子どもを守るために「インターネットの知識を身につける」必要があります。

中学生のフィルタリング利用率（全国）



(内閣府：平成25年度 青少年のインターネット利用環境実態調査, P13, 2014.)

全国における所有機種別フィルタリング利用率（全国）



(内閣府：平成25年度 青少年のインターネット利用環境実態調査, P13, 2014.)

非出会い系サイト被害増加

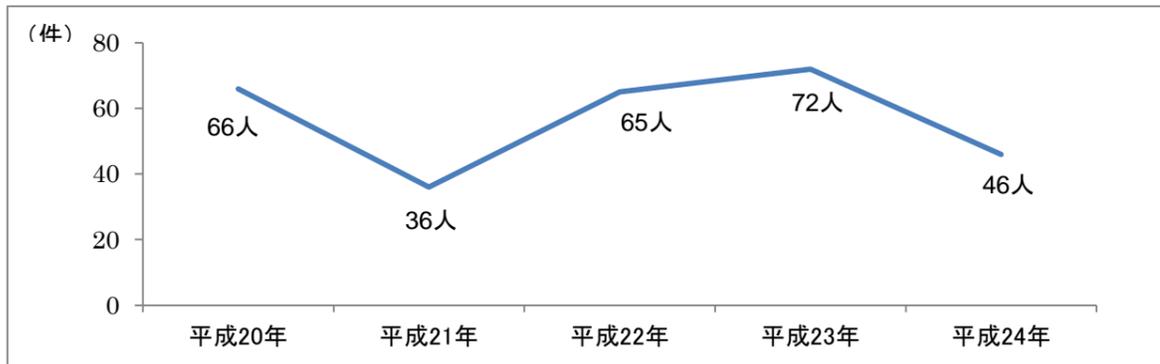
福岡県では、出会い系サイトやコミュニティサイト※に関係した犯罪被害が増加しています。1)

未成年の中には「援助交際」と称し、非出会い系サイトを利用して売春している実態もみられます。2)

※コミュニティサイト
(ユーザー同士の交流ができるゲームサイトなど)

- 1) 福岡県警察本部 生活安全部少年課：少年のみちびき 平成23年中の少年非行実態, P33, 2012.
- 2) 福岡県警察本部 生活安全部少年課：少年のみちびき 平成23年中の少年非行実態, P22, 2012.

出会い系サイト等による被害児童数(福岡県)



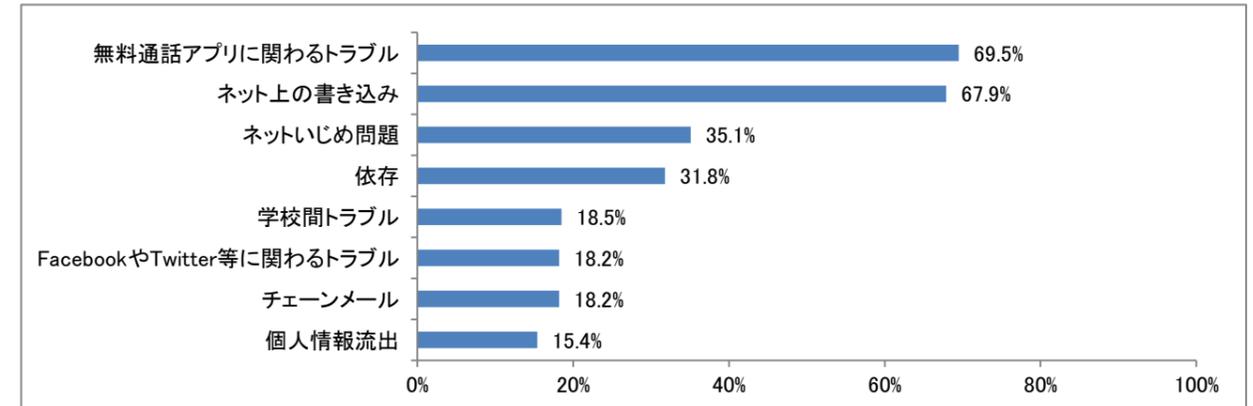
(福岡県警察本部 生活安全部少年課：少年のみちびき 平成24年中の少年非行実態, P24, 2013)

LINE やハングアウトのきつさ

LINE やハングアウトに代表されるスマホのアプリは、仲間同士の交流をこれまでになく、あっという間に深めてくれます。その反面、デジタル通信の特性(表情や言葉の微妙な抑揚等が伝わらない)により、無用な誤解があっという間に生じてしまいます。まだ発達途上にある子どもは特に考えずに文字やスタンプを送りますので、なおさらトラブルは多くなります。また、自分のメッセージを誰が読んだのかがすぐにわかってしまいますので、「読んだのに返信が来ない！」というあつれきも容易く生んでしまいます。いわゆる既読地獄です。

これらのアプリの利用により、仲間はずれやいじめが短時間で生じてしまいます。面と向かってのコミュニケーション以外でのあつれきになりますので、夜中に一人でもんもんとした時間を過ごすこととなります。今時はスマホを持たせないと仲間はずれになるという思いも皆さんにあると思いますが、スマホを持たせてこれらのプログラムを使うことによる仲間はずれやいじめなどに常におびえて過ごす“きつさ”はそれ以上にあります。

無料通話アプリによるトラブルを経験した公立中学校の割合(全国409校中)



(全日本中学校長会：平成25年度調査研究報告書, 日本教育新聞, 2014年3月17日掲載.)

ルールなきケータイ電話

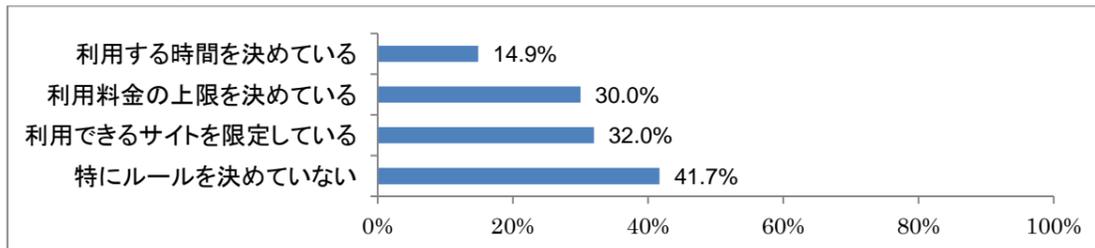
家で携帯電話の使い方のルールについて、北九州市の小・中学生では、「特にルールを決めていない」が最も多いことがわかりました。¹⁾

携帯電話の利用に関して家庭のルールがある場合、子どもは利用マナーを身につけている割合が多いとされています。²⁾

1) 北九州市子ども家庭局：規範意識に関するアンケート調査, P16, 2011.

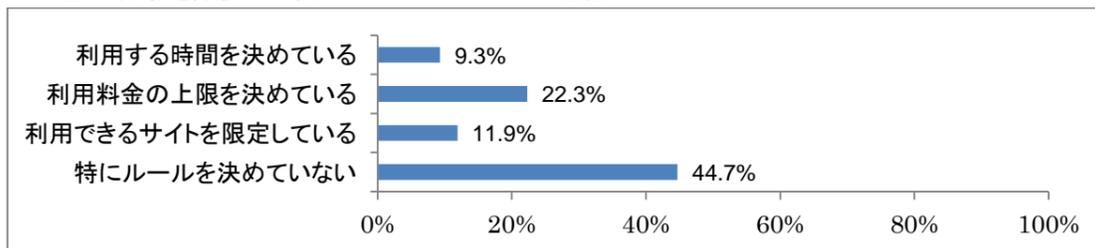
2) 文部科学省：子どもの携帯電話等の利用に関する調査, P2, 2009.

中学生の携帯電話使用に関するルールについて(北九州市)



(北九州市子ども家庭局：規範意識に関するアンケート調査, P16, 2011.)

中学生の携帯電話使用に関するルールについて(全国)



(内閣府：平成 24 年度 青少年のインターネット利用環境実態調査, P52, 2013.)

ルールは地域ぐるみで作ろう

家庭内での携帯利用のルールですが、このルールを守らせることはかなり難しいこととなります。それには二つの理由があります。一つは、家庭内の他のルールが守られているかどうかに影響を受けるからです。もう一つは一家族だけの取り組みに難しさがあるからです。

家庭内のルールには、3種類あります。まず最初に来るのは時間を守るルールです。起床の時間や就寝の時間等に代表されます。次に来るのはコミュニケーションのルールです。あいさつや学校での出来事を親に話すなどのルールです。そして三番目にくるのが、行動のルールです。子どもだけでショッピングモールなどに行かないなどのルールです。家庭内の携帯利用のルールは、これら3種類のルールすべてにかかわります。ですので、他の家庭内のルールが守られていないと携帯利用のルールはうまく守られないのです。

携帯利用のルールを地域で作ると、一家族だけの取り組みにならなくてすみます。みんなでルールを作る、そんな地域にするのです。たとえば、県内のうきは市の吉井中学校では、LINE などのスマホアプリの利用について、地域でルールを決めています。たとえば、午後 10 時以降はスマホを親にあずけることや、通信内容はいつでも親が確認できるようにすること、そして食事中や人と話している最中、勉強中、自転車運転中にはスマホを使用しないこと等のルールです。みんなで取り組みれば効果も大きく、うきは市では、深夜までスマホをさわる子どもたちが少なくなってきたようです。

工場の街 刈谷市の取り組み

愛知県刈谷市では、市内の小中学校が保護者と連携し、児童生徒に午後 9 時以降、スマートフォンや携帯電話を使わせない試みを始めています。

1. 必要のないスマホや携帯電話を持たせない
2. 契約時には親子で使用に関する約束を決め、有害サイトの閲覧を制限する「フィルタリング」のサービスを受ける
3. 午後 9 時以降は親が預かる

このように地域が一丸となって、子どもを守る覚悟が必要です。

メール寝不足増加中

- インターネット※やメールによる睡眠不足が増えています。¹⁾
- 睡眠不足や不規則な睡眠リズムは、イライラする、攻撃性が高まる、無表情になる等の影響を与えます。²⁾

※近ごろは、ラインやフェイスブックなどが主流です。

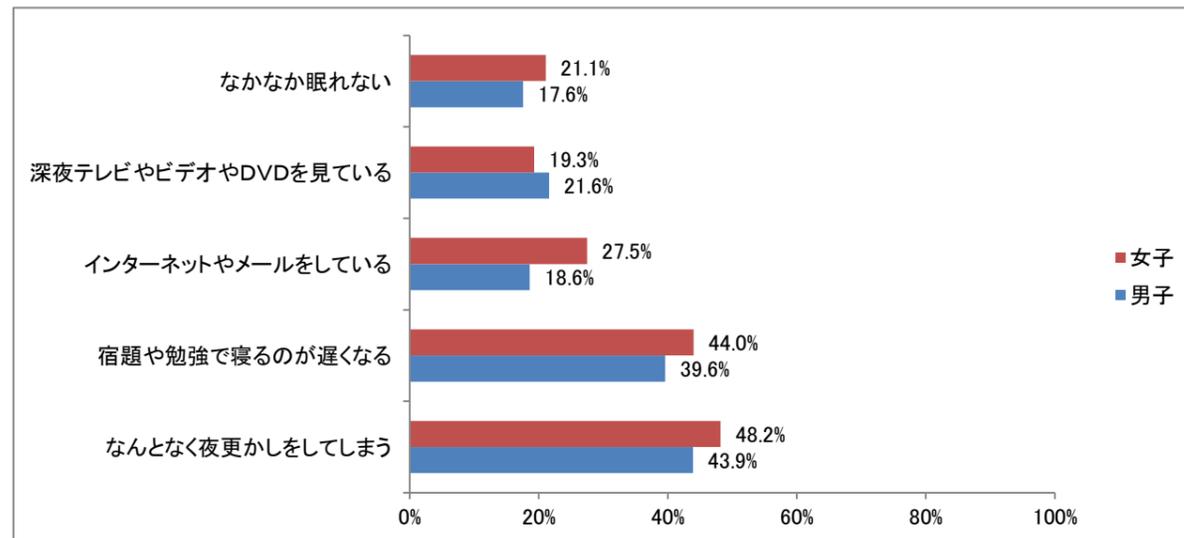
- 1) 日本学校保健会：平成22年度児童生徒の健康状態サーベイランス事業報告書、P31, 2011.
 2) 文部科学省：家庭で・地域で・学校でみんなで早寝早起き朝ごはんー子どもの生活リズム向上ハンドブックー, 第2章 生活リズムの確立と睡眠, P15, 2008.

深夜のスマホはうつの原因

少し前までは、携帯メールのやりとりに子どもたちの心が割かれていましたが、今は、LINEなどのアプリでのコミュニケーションに心と時間が割かれています。東京の子どもたち（1万人以上！）を対象にした世界的に有名な研究があるのですが、深夜を越えて携帯をさわっている子どもには、とくに女子には、うつと思われる子どもが多いことがわかりました。スマホのやりとりは終わりを知りません。とくにグループでのやりとりになると、一人だけそのやりとりを離れるわけにはいきません。みんなと同じように返信をしないといけない。それは昔の麻雀のようです。すなわち「はじめたら抜けられない！」。それが精神的な重圧になり、生体リズム変調と相まって、うつへと向かっていくのでしょうか。女の子のスマホは（男の子もですが）、夜10時までにしましょう。

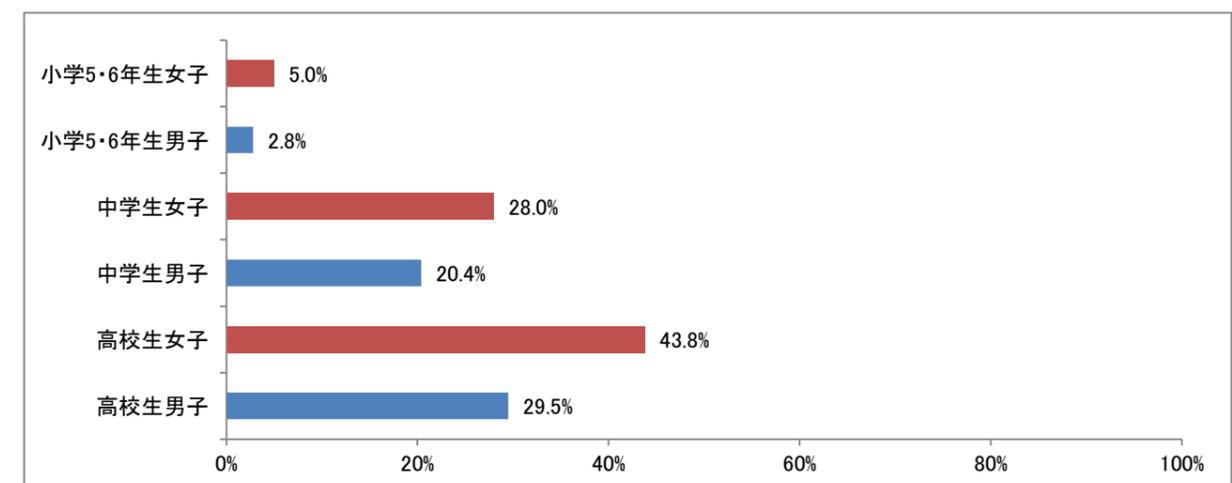
「うちの子どもはスマホを持っていない」と安心された方へ・・・実は携帯音楽プレーヤーや携帯ゲーム機などは、いまやインターネットに接続されるのが当たり前の機能になっていて、スマホと同じアプリが使えてしまいます。もちろん、子どもたちはそのことをよく知っています。子どもに与える電子機器を見直してみてください。

睡眠不足を感じている理由（全国）



(日本学校保健会：平成22年度児童生徒の健康状態サーベイランス事業報告書, P32, 2011.)

インターネットやメールによる睡眠不足の割合（全国）



(日本学校保健会：平成22年度児童生徒の健康状態サーベイランス事業報告書, P32, 2011.)

家出する未成年者が増加

家出をして発見・保護された福岡県の子どもは増加傾向にあります。¹⁾

警察庁の調査では、家出した子どもが「性的ないたずら」「売春の強要」などの福祉犯※の被害にあっています。²⁾

※福祉犯

(児童買春をはじめとする未成年者の成長を害する犯罪)

- 1) 福岡県警察本部 生活安全部少年課：少年のみちびき，平成23年中の少年非行実態，P25，2012。
2) 警察庁生活安全局少年課：平成22年中における少年の補導及び保護の概況，P62，2010。

神を待つ少女たち

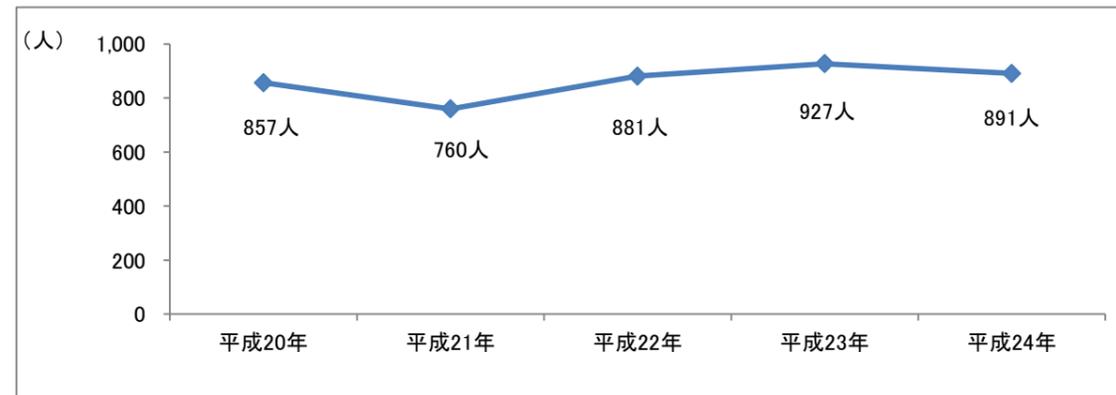
「援助交際、エンコー」という言葉は耳にしたことがあると思います。今や古びた感じのある「援助交際、エンコー」は、今もなお、新たに言葉を変えて存在しています。それが「神待ち掲示板」と呼ばれる新しい出会い系サイトです。

家出少女が「宿（ホテル）・食事も食べさせてくれる神のような男性を待つこと」から、その言葉は生まれました。「神待ち掲示板」は、家出少女の援助交際とイコールの関係に限りなく近いイメージで存在しています。家出少女は生きていくために「神待ち掲示板」を利用し、性風俗や人身売買などの犯罪に巻き込まれるケースもあります。

しかし、「神待ち掲示板」は進化し、ホテルでご飯を食べさせてくれる父親世代と家出少女を繋ぐためだけのものではなく、自分を窮地から救ってくれる優しい彼氏を求める出会いの場にまで広がろうとしています。つまり、「神待ち掲示板＝彼氏募集掲示板」になりつつあるのです。子どもたちは、心の隙間を埋めるために、また友だちに誘われファッション感覚で「神待ち掲示板」を利用するかもしれません。

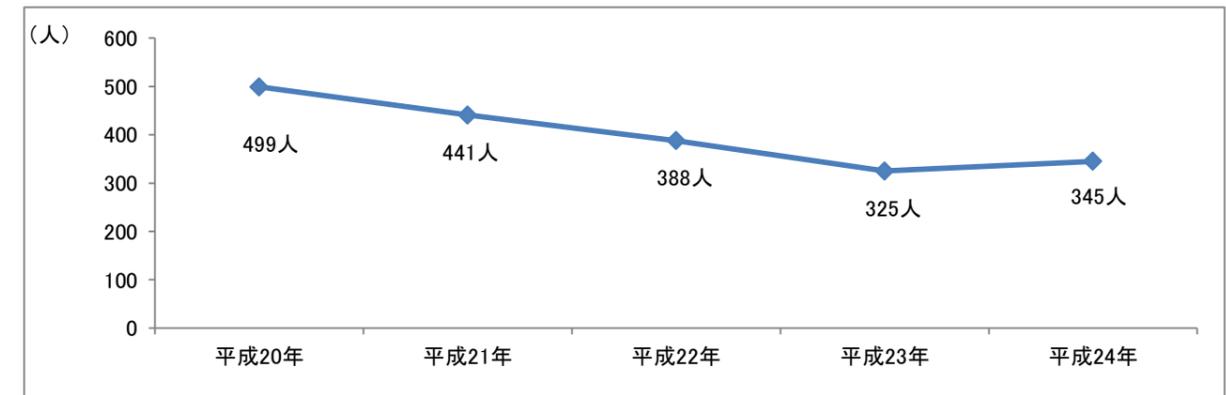
大切な子どもを守るために、子どもに関心を向けてください。

家出をして発見・保護された未成年者（福岡県）



(福岡県警察本部 生活安全少年課：少年のみちびき，平成24年中の少年非行実態，P21，2013)

家出中の福祉犯被害（全国）



(警察庁生活安全局少年課：平成24年中における少年の補導及び保護の概況，P61，2013)

性被害が目立つ女子中高生

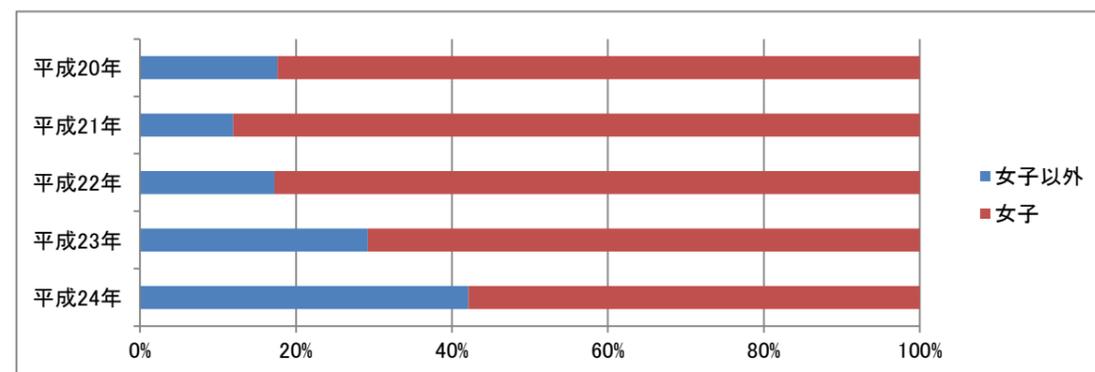
- 福祉犯の被害の約7割を女子が占めています。特に中・高生の割合が高く、性に関係した被害が目立ちます。1)
- 被害にあうと深刻な精神的反応を引き起こし、学校に行けない、1人になることを避けるなどの行動の変化が起こります。2)

1) 福岡県警察本部 生活安全部少年課：少年のみちびき 平成23年中の少年非行実態, P21, 2012.

2) 新潟県・新潟県警察：性犯罪対応の手引き, P1-3, 2012.



未成年の福祉犯被害(福岡県)



(福岡県警察本部 生活安全少年課：少年のみちびき, 平成24年中の少年非行実態, P17, 2013)

男子と言えども要注意

福祉犯の被害と言え、女子の被害を連想されるのではないのでしょうか。最近の傾向として、女子の占める割合が少なくなり、男子*の被害が急増しています。

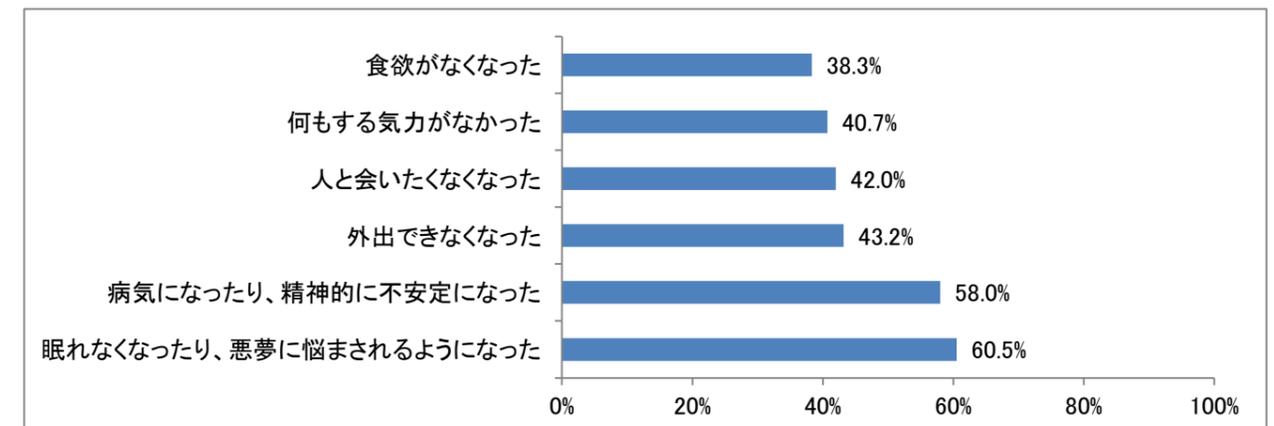
平成20年では女子の被害は約82%でしたが、平成24年では約58%に減少しています。単純に女子以外の被害を男子と考えると、割合は17.6%から42.1%になり、被害件数では33人から155人へと5倍近くも男子の性被害が増えていることがわかります。

今や性被害は女子だけではなく、男子も被害の対象となっています。被害の例をしてみると、言葉による性的いやがらせ、大人から抱きつかれる。性器を触られる、淫行などがあります。加害者は男性、女性のいずれのケースもあり、教育現場での性被害報告もあります。

うちの子は男子だからと安心はできません。家庭で会話する時間を増やし、子どものちょっとした異変に気づけることが重要です。

*総数から女子を引いた数を男子としています。

性犯罪が被害者に与える影響(全国)(重複回答)



(法務省：平成11年度版 犯罪白書のあらまし(第5編) 犯罪被害者と刑事司法, 第6表, 2001.)

6人に1人が経験者

北九州市に在住・通学する15歳女子の約6人に1人が性交の経験があると答えています。¹⁾

「飲酒」「喫煙」「大麻」「深夜徘徊」は、性交開始年齢が低い子どもに多いことがわかっています。²⁾

1) 北九州市における性感染症関連知識・行動・意識調査報告書, P20, 2007.

2) 荒堀憲二 松浦賢長 編：性教育学, 11. 性行動と環境性行動を早める・遅くする環境, 朝倉書店, P97~98, 2012.

性感染症ゼロ 北九州市の願い

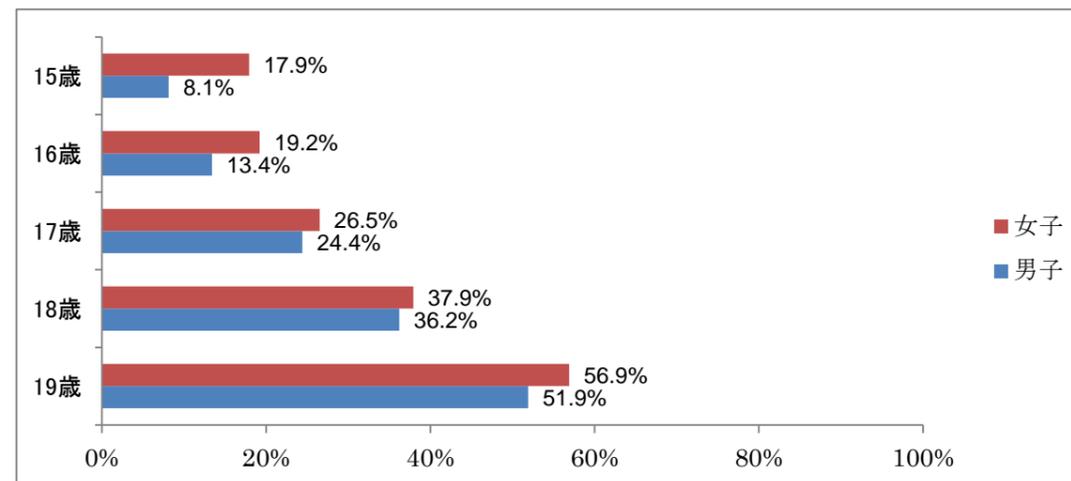
性器クラミジア感染症、淋菌感染症、性器ヘルペス、せん圭コンジローマ、梅毒などの性感染症に10代の子どもが罹患しています。

性感染症は身体への危険が潜んでいます。女性の場合、急性骨盤腹膜炎になると将来的に子宮外妊娠や不妊症のリスクがあります。また、せん圭コンジローマは子宮がんや陰茎がんとの関連が明らかになっています。

性感染症になっても無症状で感染に気付かず、再発を繰り返すことがあります。性感染症に気付いたとしても、友人や先輩などに相談して適切な対応ができず、また病院受診には保険証が必要なため、親に言えず病状を悪化させる事もあります。困った場合は、養護教諭や信頼できる大人に勇気を出して相談しましょう。そして、泌尿器科や婦人科で適切な治療を受け、身体を回復させましょう。

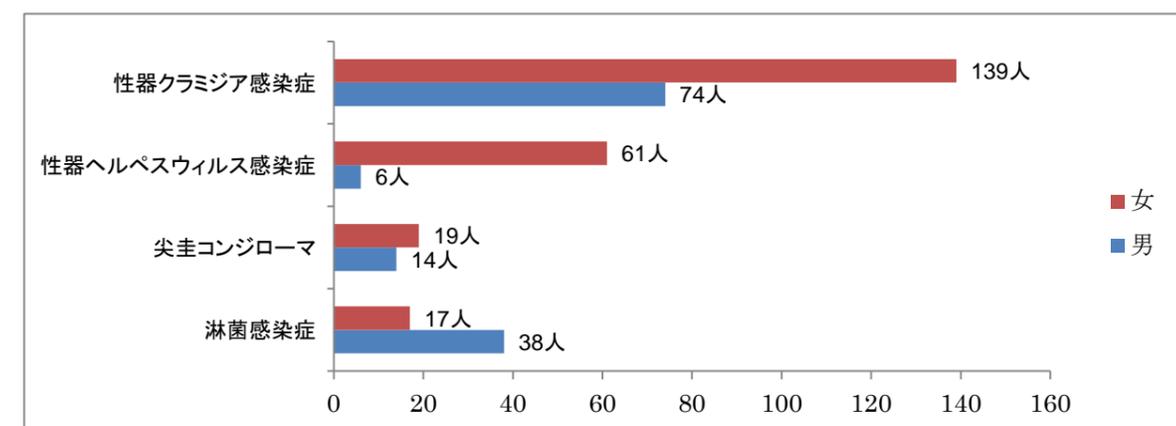
飲酒、喫煙、大麻、深夜徘徊などは性の問題とも大きな関係があります、子ども達が心身とも健やかな毎日を過ごせる環境を作りましょう。

北九州市における性交経験の状況(北九州市)



(北九州市における性感染症関連知識・行動・意識調査報告書, P20, 2007)

北九州市性感染症 (STD) 累積報告数 (北九州市)



(厚生労働省：感染症発生動向調査 2014.)

全国平均を上回る 高い人工妊娠中絶率

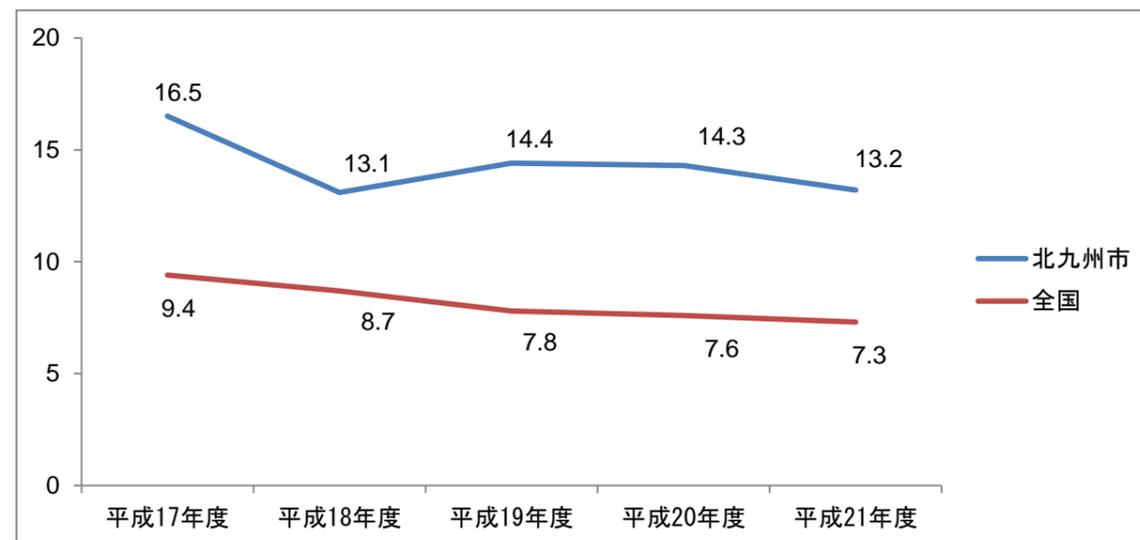
北九州市の10代の人工妊娠中絶率は全国平均を大きく上回っています。¹⁾

人工妊娠中絶を一度行った子どもは、繰り返す可能性が高いことが知られています。²⁾

1) 北九州市：第2次北九州市男女共同参画基本計画,P33,2009.

2) 佐藤郁夫：望まない妊娠、人工妊娠中絶を防止するための効果的な避妊教育プログラムの開発に関する研究,厚生労働科学研究費補助金こども家庭総合研究事業 平成16年度総合研究報告書,P9,2005.

10代の人工妊娠中絶率(女性人口千対)(北九州市)



(厚生労働省：平成21年度衛生行政報告例結果の概況)

思いがけない妊娠を前向きに

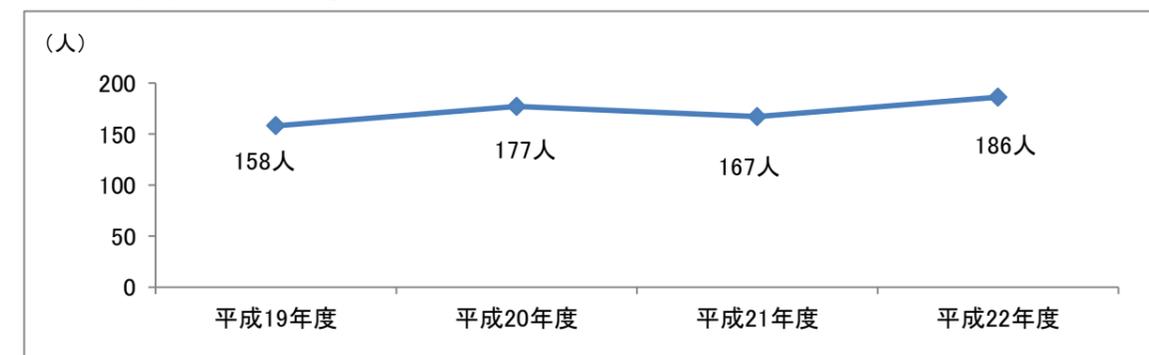
北九州市の人工妊娠中絶率の高さには何の関係しているのでしょうか。そこを少し考えてみます。

まず中絶は妊娠あってのことです。妊娠・出産それ自体を到底受け入れられないという人から、本当は産みたいのだけど現実的にはやはり育てるのは無理かもしれないという人まで、様々な状況があることがわかっています。北九州市の場合もそうだと考えます。

この「本当は産みたいのだけど現実的にはやはり育てるのは無理かもしれない」という人はかなりいるのですが、それは一言で言えば、産み育てる環境や周囲の意識に改善の余地があるということです。「まだ若すぎるから」「未成年だから」「相手がいないから」という理由で十代半ばの女性には育児は無理だと思い込んでいる意識を変えたいものです。そこを前向きに、周りの誰かの理解・協力があればよいか、行政等のどのような資源を活用すれば産み育てられるのかというような視点を持ちましょう。

ちなみにわたしたちは「望まない妊娠」という表現を使いません。誰が何を望まないのかというと、「まわりの大人たち」が「新しい生命の誕生」を望まないことがほとんどであり、妊娠した本人はそのような大人の態度に左右されながら様々な葛藤をかかえている状況にあるからです。「望まない妊娠」という表現は差別的な表現であると言えます。それゆえにわたしたちは「思いがけない妊娠」という言葉を用いるようにしています。

10代の出産状況(北九州市)



(北九州市保健福祉局：人口動態統計)

家族との性に関する会話

- 北九州市に在住・通学する15歳～19歳の約1割ほどが家族と性に関する会話をすると答えています。¹⁾
- 性に関して親と子どもがよく話す※家庭では、子どもの性行動が早くなることが知られています。²⁾

※よく話すとは、普段の日常会話のように性を扱うことです。



- 北九州市における性感染症関連知識・行動・意識調査報告書, P61, 2007.
- 荒堀憲二 松浦賢長 編: 性教育学, P114, 朝倉書店, 2012.

家庭が性交経験を早めてしまう

一時期、家庭でも親子で性について「フランク」に話そうという、誤った推奨がなされていました。そのような家庭では、子どもたちは、性の敷居を高めることができず、早いうちから性交に乗り出していってしまいます。

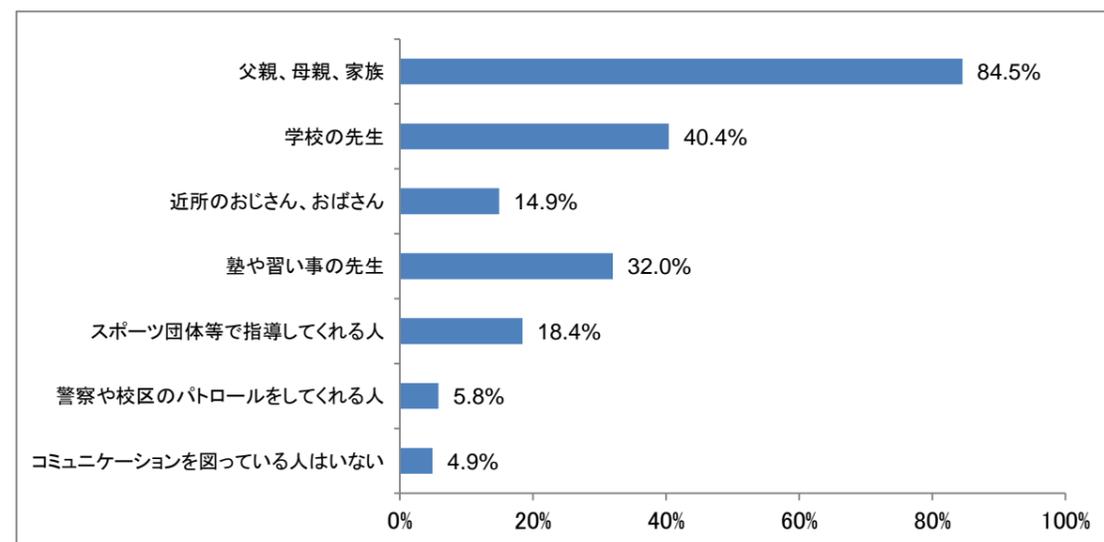
性交経験の早さには、学校教育はほとんど関係していません。家庭のあり方が関係しているのです。家庭で性をどのように扱っているかということです。性の敷居は家庭で育まれます。

性の敷居とは、「性は何か違う」「性は何か裏がある」「性は何かおっぴらにできないものがある」「性は何か特別かもしれない」等々の、いわゆる特別視のことで、性の特別視は生命の特別視と同じことだともいえます。

あなたは、家庭での夫婦生活を翌朝子どもに話しますか。夫が借りてきたポルノグラフィーを子どもの目につくようなところにおいておきますか。性に関する直接的な表現を家族の集う食卓で話しますか。子どもの性的な興味を詳細に聞き出しますか。子どもの性器の発達を目で確認しますか。

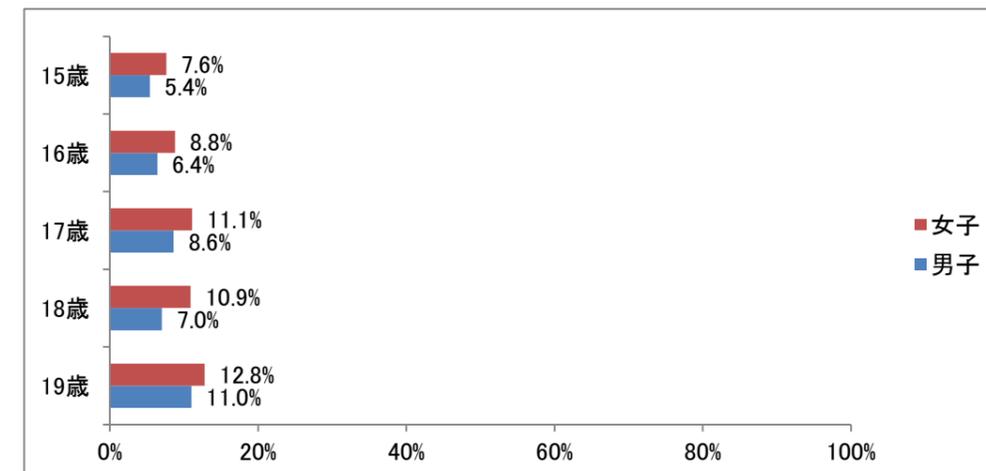
何でも話せるようにみえて、何でも交わしているようにみえて、実は性に関することは巧妙に避けられている家庭。これが子どもの性が最も落ち着く家庭です。ただ、家庭のあり方は文化であり、伝承します。あなたはどんな家庭で育ちましたか。

大人とのコミュニケーション（北九州市の中学生）



(北九州市子ども家庭局: 規範意識に関するアンケート調査報告書, P10, 2011.)

家族と性に関する会話をする割合（北九州市）



(北九州市における性感染症関連知識・行動・意識調査報告書, 2007.)

中高生の朝食摂取 増加中

北九州市では、朝食を「ほぼ毎日食べている」中高生の数は、増加傾向にあります。¹⁾

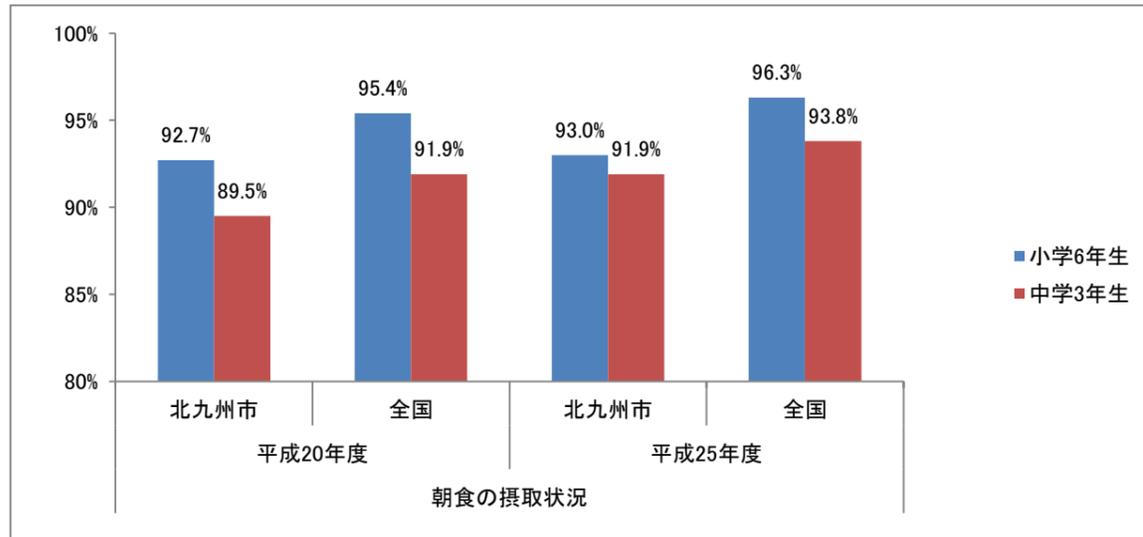
毎日朝食をとる子どもほど、ペーパーテストの得点が高い傾向にあります。²⁾

1) 北九州市保健福祉局：平成23年度 北九州市健康づくり実態調査, P17, 2011.

2) 文部科学省：家庭で・地域で・学校でみんなで早寝早起き朝ごはんー子どもの生活リズム向上ハンドブックー, P8, 2009.



朝食摂取の割合(北九州市)



(北九州市教育委員会：北九州市子どもの未来をひらく教育プラン, P14, 2014.)

朝食は食べなくても作りましょう

朝食を食べない子どもたちはまだまだいます。「いつも食べないから…」「時間がないから…」など、子どもたちが朝食を食べない理由はいろいろあると思います。そして、朝食を「準備しても食べないのなら作らない方が…」となってしまうこともあるでしょう。

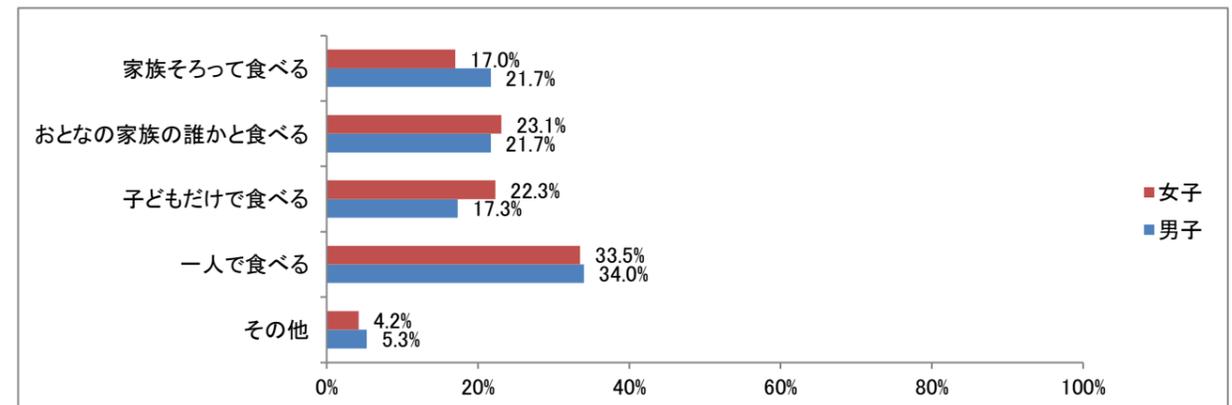
食事を作る行為は、食べる行為とは異なる意味があります。子どもたちが“自分で朝食を作ることができるようになる”という自立を促す取り組みもありますが、食事を作ってもらうことは、“自分のために作ってくれている”という自分の存在を認めてもらっていることを確認できる場としての大切な意味をもっています。

一緒に食べるのが北九州

最近の調査では、家族全員で食事を食べる割合が減っていることが言われています。そもそも食事は人と人をつなぐ行いとしても大切にされていました。結婚式やお葬式の様な儀式の中にも食事はあります。多くの人たちが集まる場でも家族のみでも、みんなで食べることでつながるという文化が“食をともにする=共食”にはあるのです。

また、朝食を家族と一緒に食べることは、子どもたちの心身の健康や生活習慣にも深くかかわるとされています。そして、子どもたちは、家族でご飯を食べたいと思っています。早起きをして、家族みんなで準備して、そしてみんなで朝ごはんを食べましょう。

中学生の朝食の共食状況(全国)



(独立行政法人日本スポーツ振興センター：平成22年度児童生徒の食事状況等調査報告書【食生活実態調査編】, P316, 2010.)

目立つ夜更かし傾向

北九州市の小中学生は、就寝時刻が遅くなる傾向にあります。¹⁾

夜遅くまで明るい電灯の下で起きていると、生理的リズム※を崩しかねません。²⁾

※生理的リズム

(成長ホルモンやストレスホルモンの分泌バランスのこと)

1) 北九州市：子ども家庭レポート, P73, 2012.

2) 日本小児保健協会 学校保健委員会：子どもの睡眠に関する提言, 小児保健研究 第60巻6号, 2001.

夜更かしの町から早起きの町へ

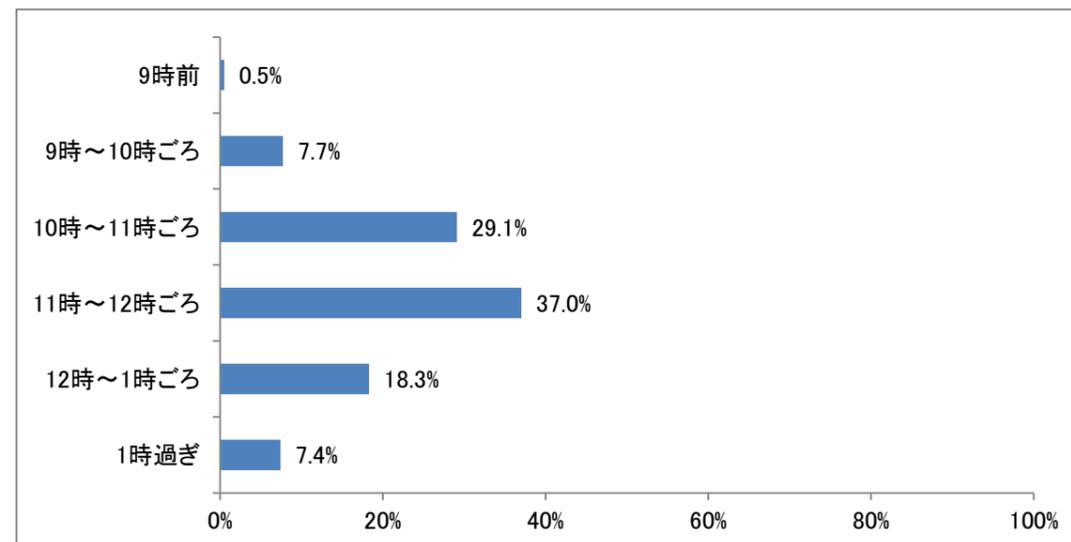
北九州には 24 時間家庭料理を提供している食堂や朝から営業している酒屋さんの角打ちがあります。三交代で工場を稼働させ日本経済を牽引してきた町らしい機能性です。

反面北九州は全国に比べて夜起きていることに寛容かもしれません。眠りについてすぐの時間帯に成長ホルモンが大量に分泌されることは有名ですが、それ以外にも様々なホルモンが1日のリズムを作りだしています。十分な睡眠とすっきりした覚醒は生活習慣の基礎となるものです。

蛍光灯やスマートフォンの光の中の青色の光は睡眠を妨げるといわれています。朝の陽射しの中に含まれる人を目覚めさせる光と同じ波長だからです。これから眠る時間だということを体を感じさせるには睡眠前の時間帯に黄色の電球色の灯りにつけ替えたり、ゲームやメールをしない時間を持つたりすることが子どもたちの寝つきをよくします。

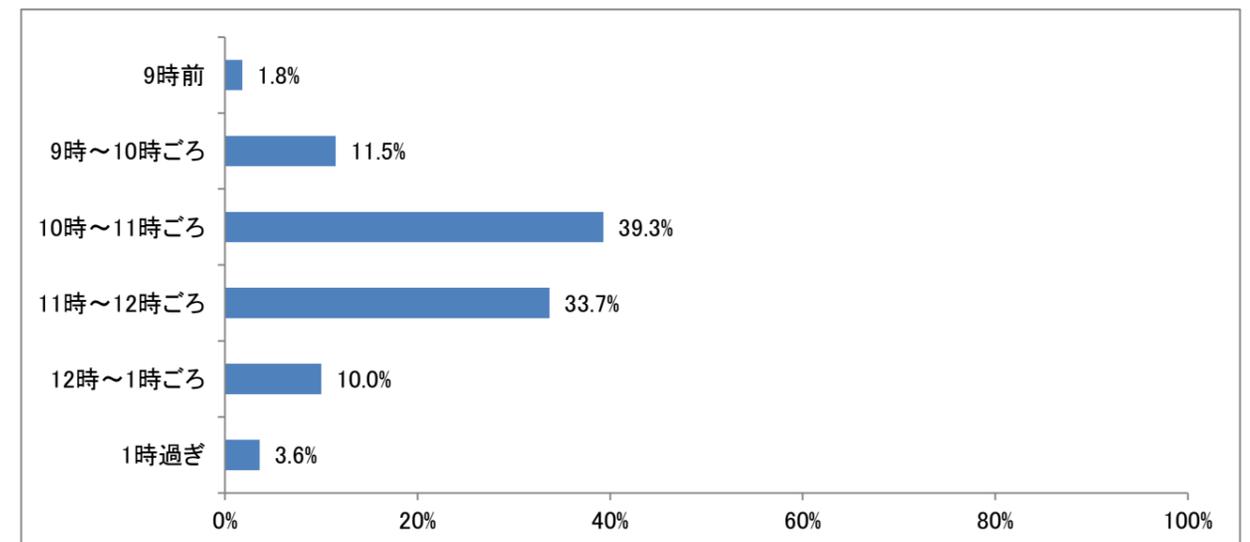
北九州の発展を支えてきた夜勤明けのお父さんたちが角打ちで一杯やって帰るのも、どんなに外が明るくても「これから夜だ、眠るのだ」と一日の区切りをつける儀式のようなものだったのかもかもしれません。

中学生の就寝時間(北九州市)



(北九州市子ども家庭局：規範意識に関するアンケート調査報告書, P2, 2011.)

中学生の就寝時間(全国)



(独立行政法人日本スポーツ振興センター平成22年度児童生徒の食事状況等調査報告書【食生活実態調査編】, P298, 2010.)

全国平均を上回る 朝寝坊の多さ

北九州市では、午前7時前に起きる子どもの割合は、
全国平均を大きく下回っています。¹⁾

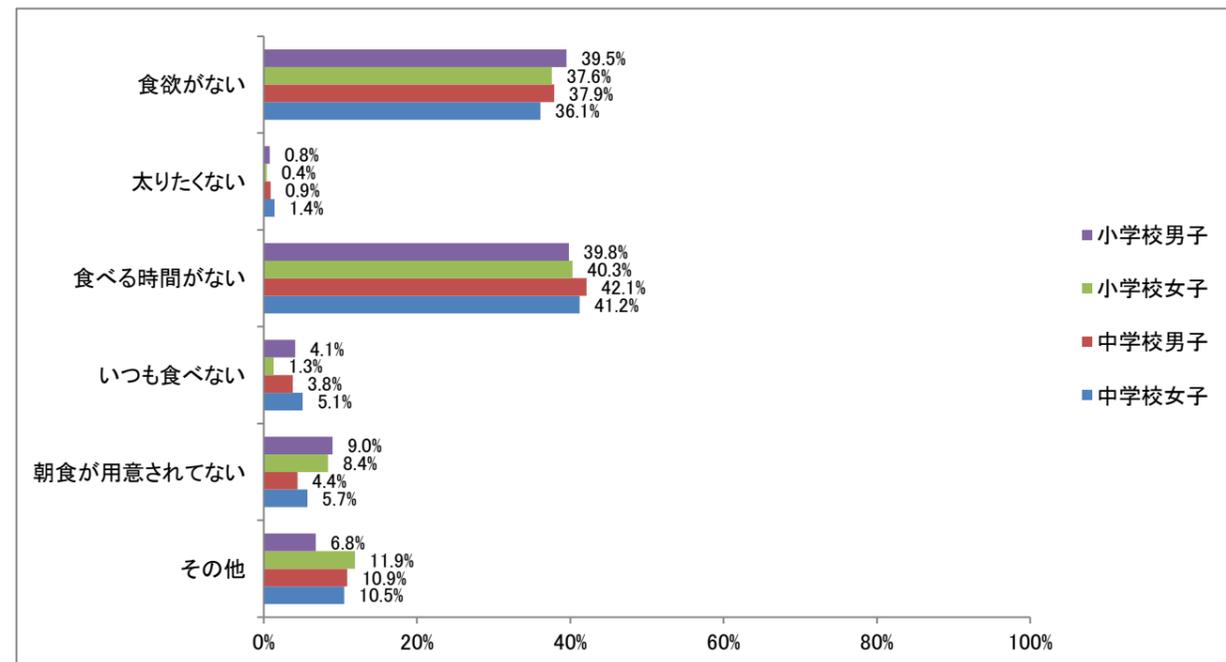
夜寝るのが遅く、朝起きるのが遅い状態が続くと、昼夜
逆転になり、不登校などに結びつくようになります。²⁾

1) 北九州市：子ども家庭レポート, P73, 2012.

2) 橋本俊顕：子どもの睡眠の現状, 四国医誌60巻1, 2号,
P14-19, 2004.



朝食を食べない理由（全国）



(独立行政法人日本スポーツ振興センター平成 22 年度児童生徒の食事状況等調査報告書【食生活実態調査編】, P302, 2010.)

北九州100万×三文=300万文

昔から“早起きは三文の得”と言われるますが、どんな得があるでしょうか。

一つ、早起きをすると、しっかりと太陽の光を浴びる時間があります。太陽の光を浴びることでメラトニンが決まった時間に分泌され、体内時計がリセットされることが言われています。そして、しっかりと深呼吸をすると、自律神経が安定し気持ちの良い一日をスタートすることになります。

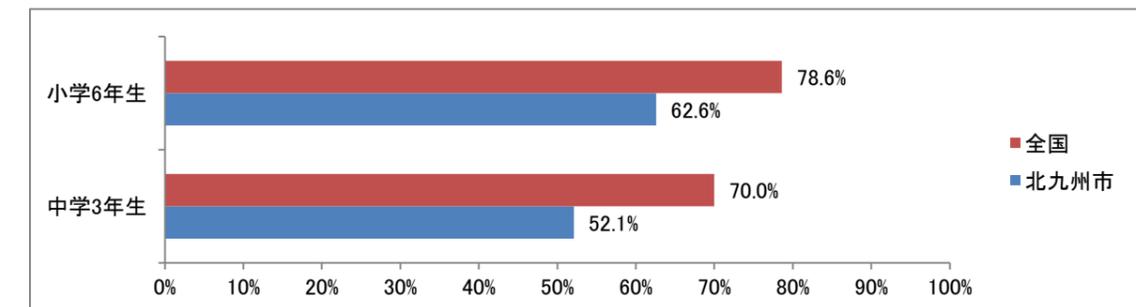
二つ、早起きをすると、家族みんなで朝食をとる時間を確保することができます。食卓をみんなで囲む時間ができることで、家族のつながりが深まり、会話も弾むことでしょう。

三つ、子どもたちの忘れ物を少なくすることができるでしょう。一日のスタートに向けて準備をもう一度確認する時間が確保できれば、忘れ物をすることもなくなります。そしてあわてずに登校ができることは、子どもたちの安全を確保する上でもとても大切になります。

そのように、早起きで三文の得をしたら、一時間目からしっかりと目を輝かせ授業を受けることができる子どもたちが増えるのではないのでしょうか。早起きは三文の得と言いますが、百万市民で早起きして 300 万文の得を目指しましょう。

※三文の徳という言い方もあります。

7時前に起床する子どもの割合



(北九州市子ども家庭局：北九州市 子ども家庭レポート 平成 25 年度版, P61, 2013.)

からだを外で動かす頻度

北九州市の中高生の3割近くが「ほとんど外でからだを動かさない」と答えています。¹⁾

子どもの頃からの運動不足は、子どものメタボリックシンドローム※につながります。²⁾

※メタボリックシンドローム

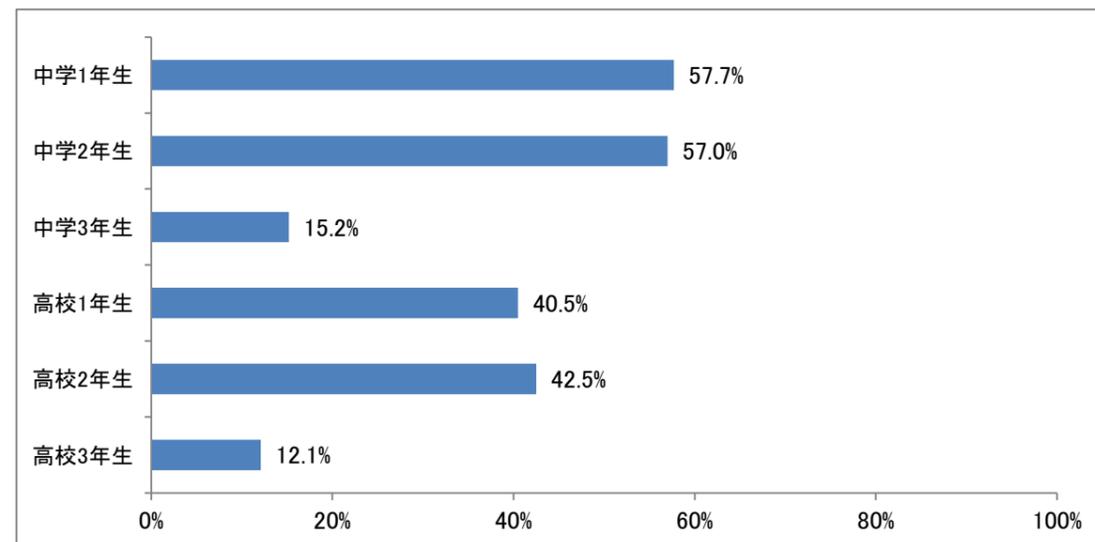
(内臓脂肪型肥満を共通の要因として高血糖、脂質異常、高血圧が引き起こされる状態)



1) 北九州市保健福祉局：平成23年度 北九州市健康づくり実態調査, P21, 2012.

2) 杉原茂孝：思春期における生活習慣病, 母子保健情報, 第60号, P18, 2008.

ほぼ毎日外で体を動かす割合 (北九州市)



(北九州市保健福祉局：平成23年度 北九州市健康づくり実態調査, P21, 2012.)

骨密度日本一の町へ

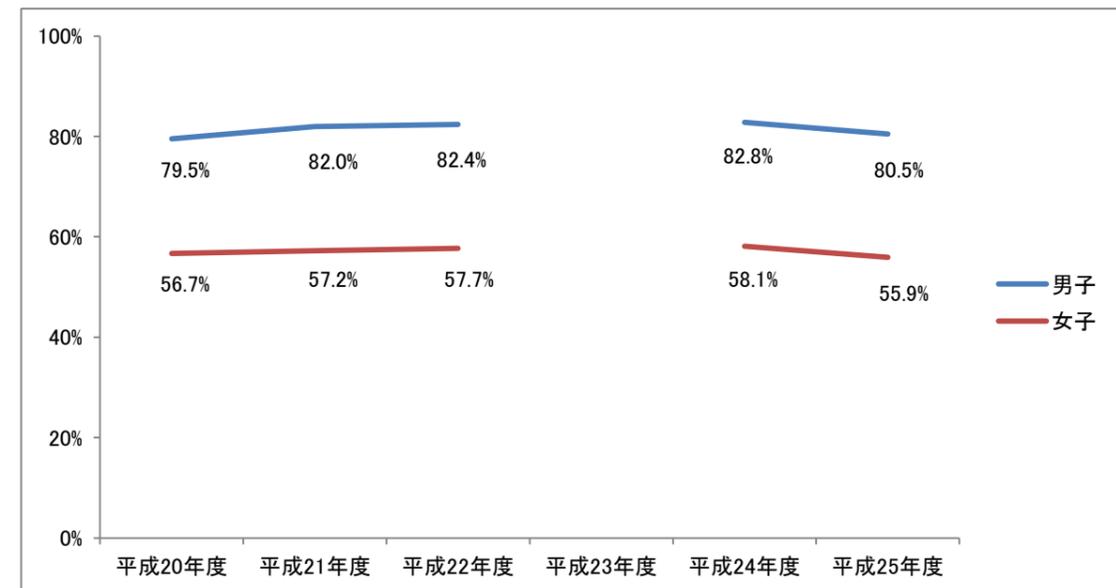
運動をすることで、リフレッシュや体力を向上することができるなど様々な影響が身体にあります。体を支える筋肉や骨にも大きく影響します。

特に骨の骨密度には運動が欠かせないものであり、思春期にしっかり運動をすることで骨にインパクトを与え適切な力をかけていくことで骨密度が増し、何十年後の自分を骨折や骨粗しょう症から守っていくことができる骨を作ることに結びついていきます。

エレベーターやエスカレーターではなくなるべく階段を使うことや、一駅分歩いてみる等、毎日の生活の中で少しの運動を取り入れることがとても大切になります。

20歳を過ぎてからではもう遅い。子どもたちの安全を確保しながら運動ができるよう見守りつつ、日々の生活の中で一緒に運動を心がけていきましょう。

1週間の総運動時間が420分以上の中学生の割合 (全国)



*平成23年度は東日本大震災により全国調査を実施していない

(文部科学省：平成25年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査報告書, P81, 2013.)

全国平均を上回る テレビゲーム時間の長さ

「平日に3時間以上テレビゲームをする割合」では、北九州市の小中学生は全国平均を上回っています。¹⁾

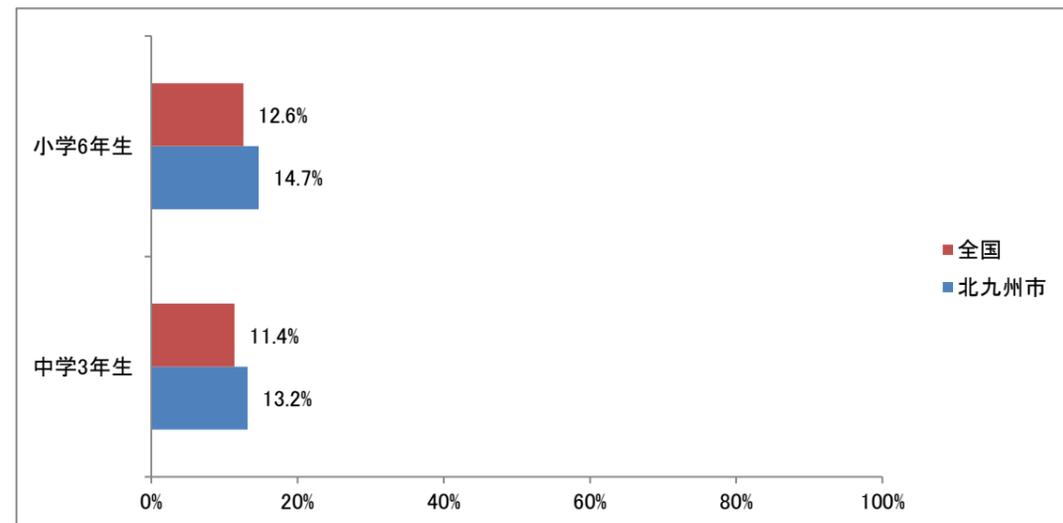
テレビゲームの長時間の使用は眼の緊張・疲労、生活体験の偏りなど、子どもの心身の健康に影響を及ぼします。²⁾

1) 北九州市：子ども家庭レポート, P73, 2012.

2) 谷村雅子, 松井一郎, 小林登：テレビおよびテレビゲームの小児への影響と対策, P46, 1995.



児童生徒が3時間以上テレビゲームをする割合



(北九州市子ども家庭局：北九州市 平成25年度版 子ども家庭レポート, P61, 2013.)

キレル子どもを増やさないために

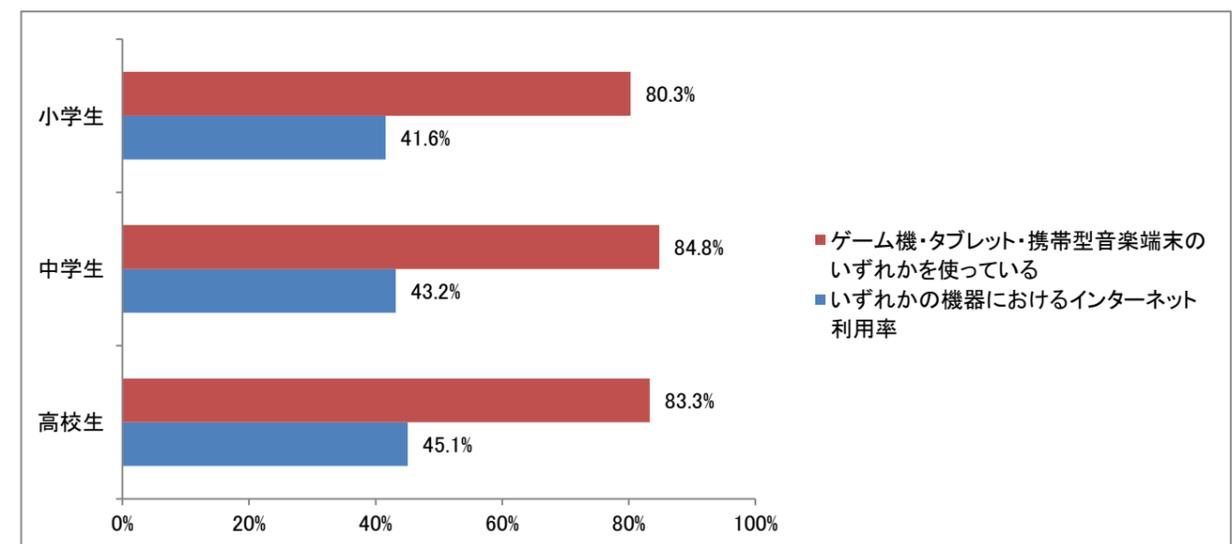
最近の子どもたちの間では、テレビゲームより携帯ゲーム機が主流になってきています。子どもがゲームに夢中になって遊んでいると、脳の前頭前野部の活動が低下します。前頭前野部は考えながら物事をするときに活発になり、情動的な活動を抑える働きがあるところです。つまり、“待てない”“我慢できない”“イライラする”などの状態になってしまいます。

また、暴力的テレビゲームは、暴力性・攻撃性を高めると言われ、現実性が高く、報酬制の高いテレビゲームほど暴力性・攻撃性を高める傾向があります。さらに、暴力的なテレビゲームに接するときの感情や精神状態が、怒り、不満、ストレスなどのネガティブな状態であればあるほどより一層暴力性・攻撃性を高めます。

そして、携帯型ゲーム機は視力にも大きく影響することが言われています。それは、小さな画面を近くで長い時間集中して見続けることで、本来の目の調節機能が低下してしまい、遠くを見る力が失われます。そうやって失われた視力は戻りません。

便利は幸せを意味しません。子どもたちの本来持っている力を大事にするために、周りの大人ができることが何かをしっかりと考えながら子どもに与えるものを選択すること、そして、与えっぱなしではなく管理することが必要です。

ゲーム機・タブレット型携帯端末・携帯型音楽プレーヤーのいずれかを使っている割合と、機器によるインターネット利用（全国）



(内閣府：平成25年度 青少年のインターネット利用環境実態調査, P9, 2014.)

いじめの実態

平成24年の北九州市のいじめ実態調査では、いじめの疑いがあると思われる件数が14,000件を超えており、いじめと認知した件数は200件を超えています。¹⁾

いじめは直接の原因として自殺につながる場合があります。²⁾

- 1) 北九州市教育委員会：いじめに関する実態調査（アンケート・面談）の結果について、2012.
- 2) 文部科学省：平成23年度「児童生徒の問題行動等生徒指導上の諸問題に関する調査」について、P81, 2012.

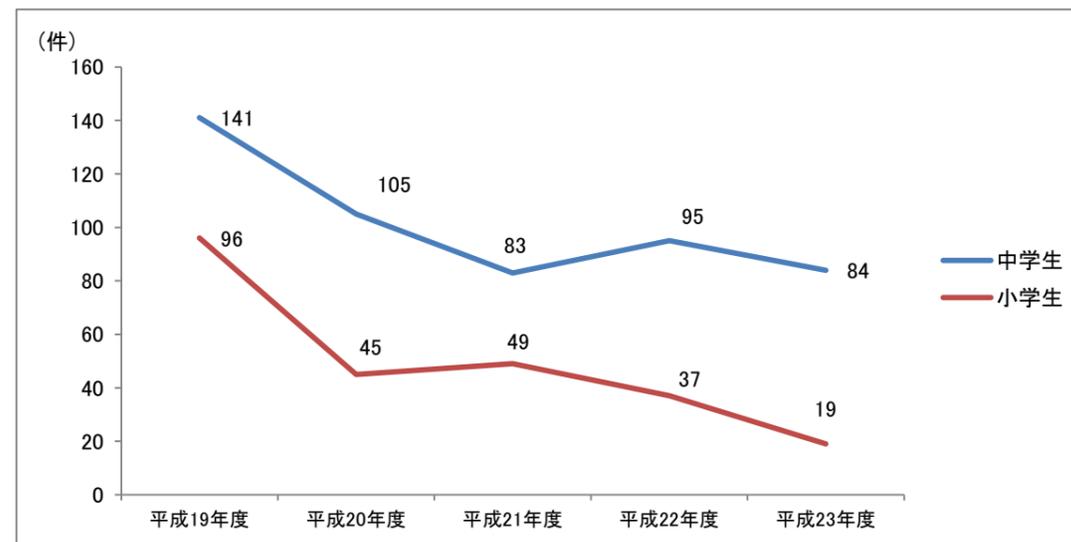
いじめに誠実に向き合う町

北九州市のいじめの認知件数は全国でもトップグループです。これは、ほかの都市や都道府県よりいじめが多く大変な都市であるというわけではありません。いじめに誠実に向き合い、報告している証なのです。いじめを認知してこそ対応が可能になります。ちなみに、最も認知件数が多いのは鹿児島県です。

いじめの態様のうち、パソコンや携帯電話を使ったいじめは前年度より倍増しています。前項のとおりいじめの原因となりうるこれらのものを持たさないあるいはルールを作ることが必要です。

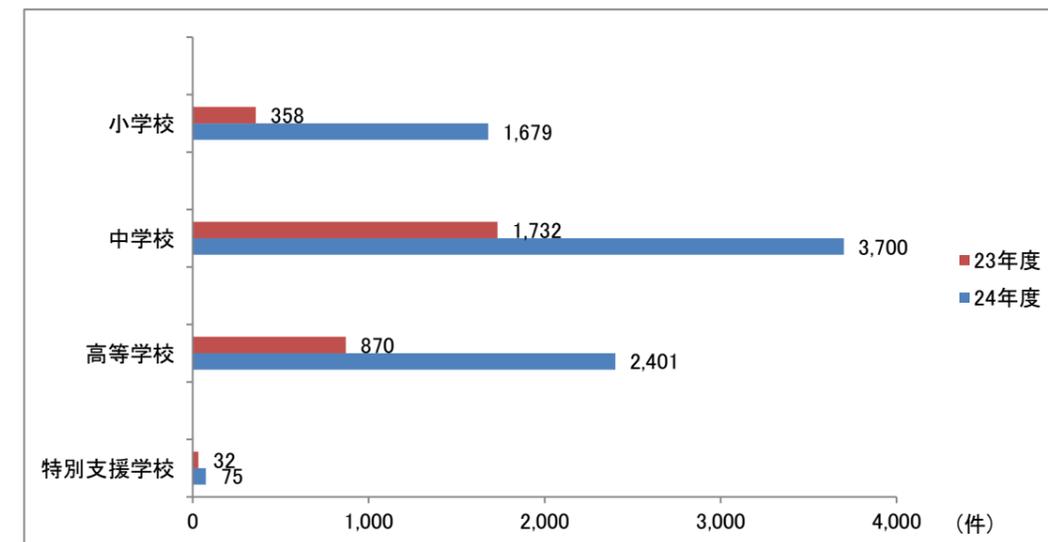
また、いじめから自殺に至るケースもあります。子どもは気持ちをうまく表現できないことがあります。ひとりで抱え、誰にも助けを求められず孤立無援の状態にならないように、私たち大人は子どもに関心のメッセージを送りましょう。無関心は最大の敵です。子どもの小さな変化に気づくためにも、“うざい”と思われても関心を持ってコミュニケーションを図りましょう。

小中学校でのいじめ件数（北九州市）



(北九州市子ども家庭局：北九州市子ども家庭レポート 平成25年度版, P48, 2014.)

パソコンや携帯電話等で、誹謗中傷や嫌なことをされた件数（全国）



(文部科学省：平成23年度 児童生徒の問題行動等生徒指導上の諸問題に関する調査, P23, 2012.)

(文部科学省：平成24年度 児童生徒の問題行動等生徒指導上の諸問題に関する調査, P31, 2013.)

中学生は交友関係で傷つきやすい

北九州市の中学生の約4割は「友だちとけんかをするとうまくいかなかったような気がする」と答え、交友関係の傷つきやすさを抱えています。1)

子ども時代のさまざまな交友関係は、問題解決の方法を身につけることにもつながります。2)

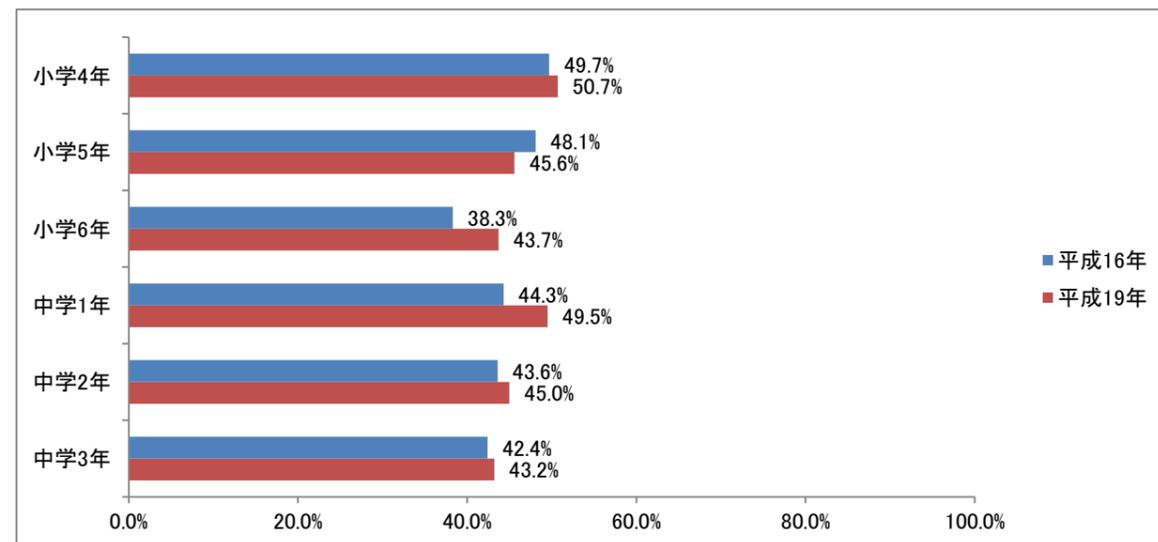
- 1) 第3回北九州市学校教育実態調査報告書, 12 交友関係の傷つきやすさ, 2008.
2) 藺田浩美: 「さんさん幼稚園」が残したもの, 福祉文化研究, Vol. 20, P26, 2011.

痛みのわかる、笑顔につながる町

けんかの経験は人間関係能力を高めると言われています。しかし、けんかを奨励しているわけではありません。発達段階に応じた交友関係の深まりとして、意見が衝突したり感情がぶつかり合うことなどさまざまな感情の体験をすることが大切です。そのような中で、仲間と同じ時間や同じ空間にいること、感情を共有することが社会能力を高めます。

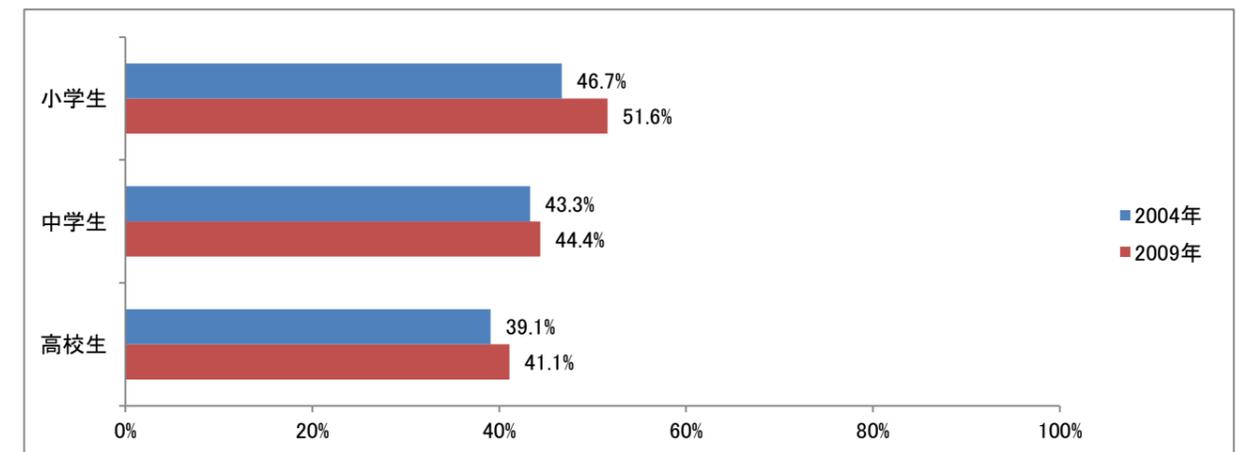
また、体験の中で痛みのわかる人になって欲しいと思います。痛みには身体的な痛みと心理的な痛みがあります。けんかとまではいなくてもちょっとした心のざわめきが感情の幅を大きくし相手の気持ちがわかるようになります。ざわめきを感じられること伝えられることが自分自身の感情をコントロールすることになります。怒りの感情は周りの人につながると言われています。怒りではなく”笑顔につながる町”にしたいものです。

友だちとけんかするとうまくいかなかったような気がする割合（北九州市）



(北九州市教育センター：第3回北九州市学校教育実態調査報告書, 2009.)

仲間はずれにされないように話を合わせる割合（全国）



(ベネッセ教育開発センター：第2回子ども生活実態基本調査, P9, 2009.)

友だちに相談できない男子

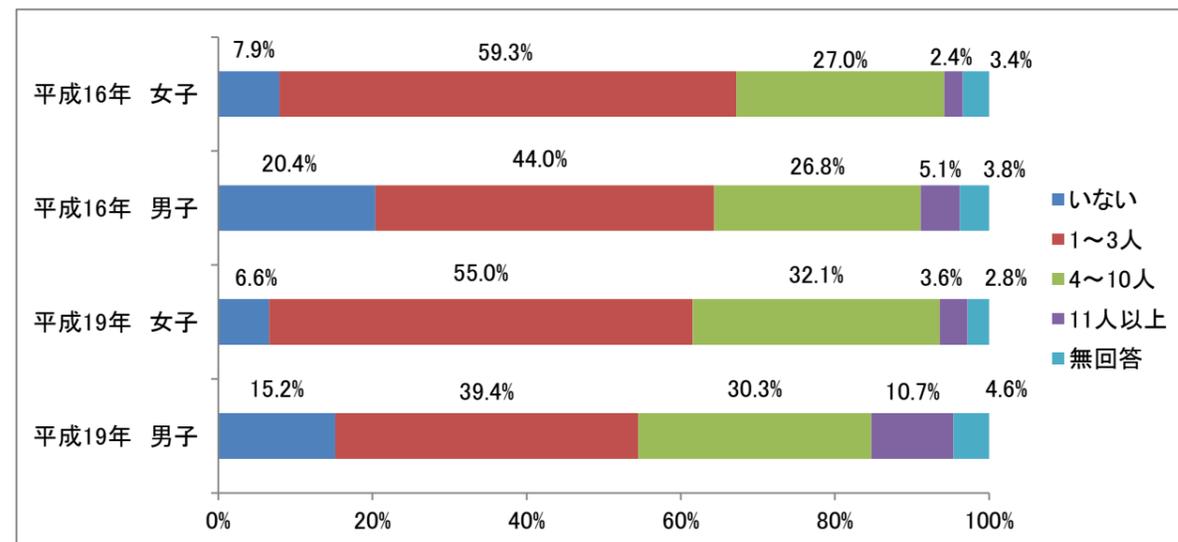
全国の調査では、悩みを相談できる友だちがいないと答えている中高生は女子より男子のほうが多い傾向にあります。¹⁾

男子の悩みには電話相談やメール(インターネット)相談が適しています。👉

1) ベネッセ教育開発センター：第2回子ども生活実態調査，P43, 2009.



悩みごとを相談できる友だちについて



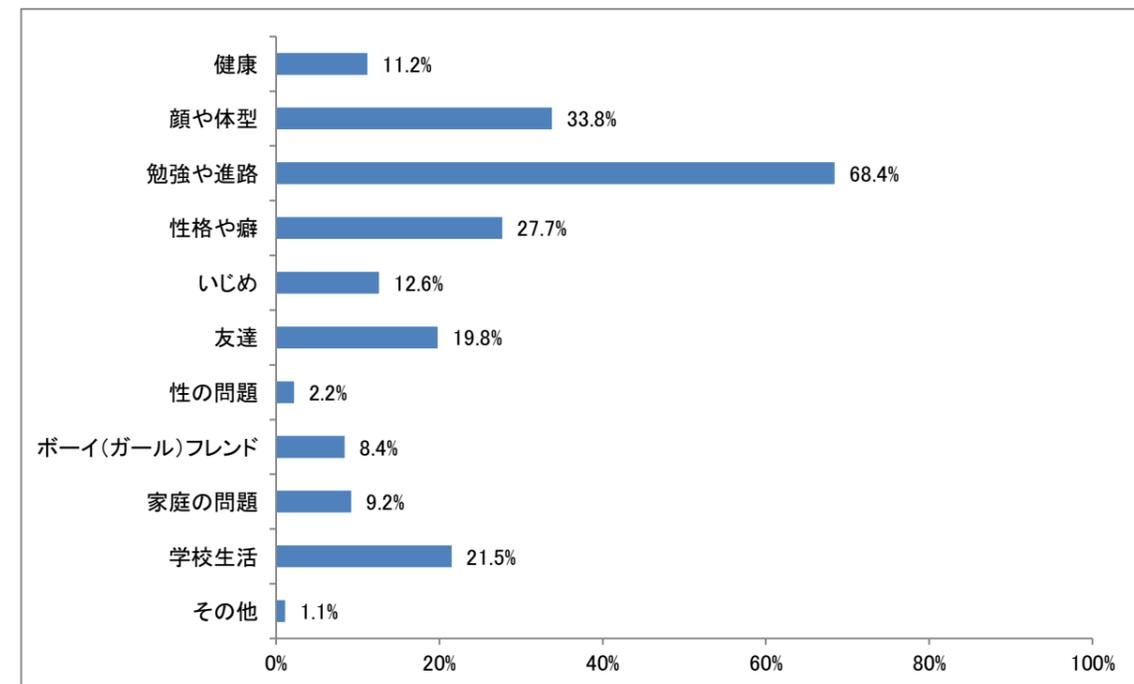
(ベネッセ教育開発センター：第2回子ども生活実態基本調査, P43, 2009.)

悩んでもいいが、死んではいけない

女子は、「ねえねえ聞いて！」と周りに悩みを訴える力に長けています。しかし、男子は悩みを周りに話すことが少ないです。これは、人に弱みを見せたくないからかもしれません。男子は悩みを抱えながらももんと生きています。だからこそ利害関係のない、そして匿名性の保たれる相談出来る場所があることを伝えていくことが大切なのです。

また、悩みがあることは健康である証です。その悩みによって生活に大きな支障をきたしているのであれば対処が必要です。困り抜く、悩み抜くことによって忍耐力もつくのです。

中学生が持っている悩みの構成割合(全国)(複数回答)



(厚生労働省：平成21年度版 全国家庭児童調査結果の概要, P20, 2009.)

大人にホンは話さない

北九州市では、中学生の約7人に1人が大人に本音を話せないことがわかっています。¹⁾

中学生になってもいろいろな大人が関わることで本音を話せる環境が整っていきます。👉

1) 北九州市子ども家庭局：規範意識に関するアンケート調査, P11, 2011.



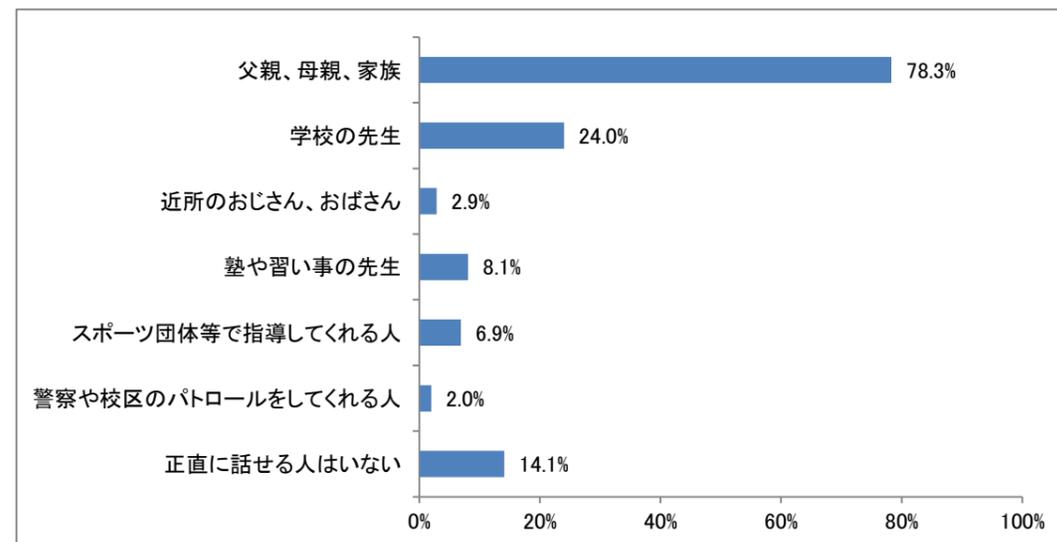
もっと言葉を交わそう、言葉が響きあう町

本音話すことは勇気がいることです。そして本音で語り合えるのは信頼の証でもあります。以前に比べ中高生は悩みが増えていると言われています。一方で気持ちや考えを言葉で表現する機会が少なくなっているように思います。

例えば、メールでのやりとりです。そして、発する言葉の長さも短くなっているような気がします。例えば、「ウザ」「イラ」などです。そして、ついには言葉ではなく行動で表現することもあります。例えば、突然言葉もなく椅子を蹴るなどです。言葉が短いことが必ずしもいいことではありません。短いゆえに誤解やすれ違いを生むこともあります。気持ちや考えを適切に言葉で表現する機会を増やさなくてはなりません。

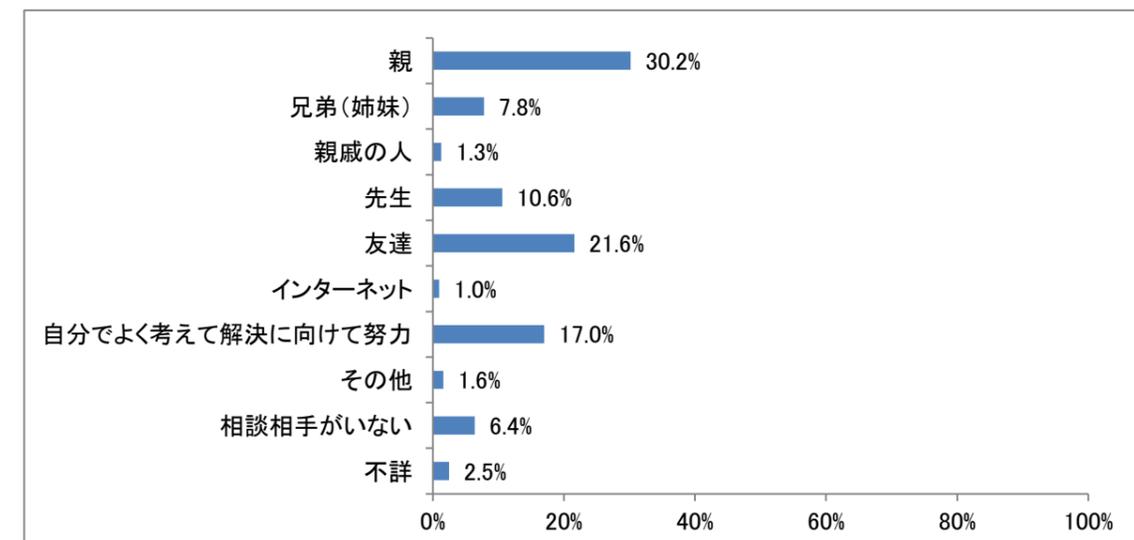
そのためには、朝のあいさつに始まり、対話という直接的なコミュニケーションの機会をもつことが大切です。言葉が交わされ言葉が響きあう町に。

中学生が正直に話することができる大人(北九州市)(複数回答)



(北九州市子ども家庭局：規範意識に関するアンケート調査報告書, P11, 2011.)

現在持っている不安や悩みの相談相手の構成割合(全国)(3つまでの複数回答)



(厚生労働省：平成21年度版 全国家庭児童調査結果の概要, P21, 2009.)

小学生の群れ遊び

北九州市では、6人以上で一緒に遊ぶ小学生は約9人に1人です。¹⁾

異年齢の子ども同士が多く的人数で遊ぶ「群れ遊び」は、子どもの社会性を育てます。²⁾

- 1) 北九州市子ども家庭局：規範意識に関するアンケート調査報告書, P9, 2011.
- 2) 文部科学省 国立教育政策研究所：子どもの社会性が育つ「異年齢交流活動」, P4, 2011.



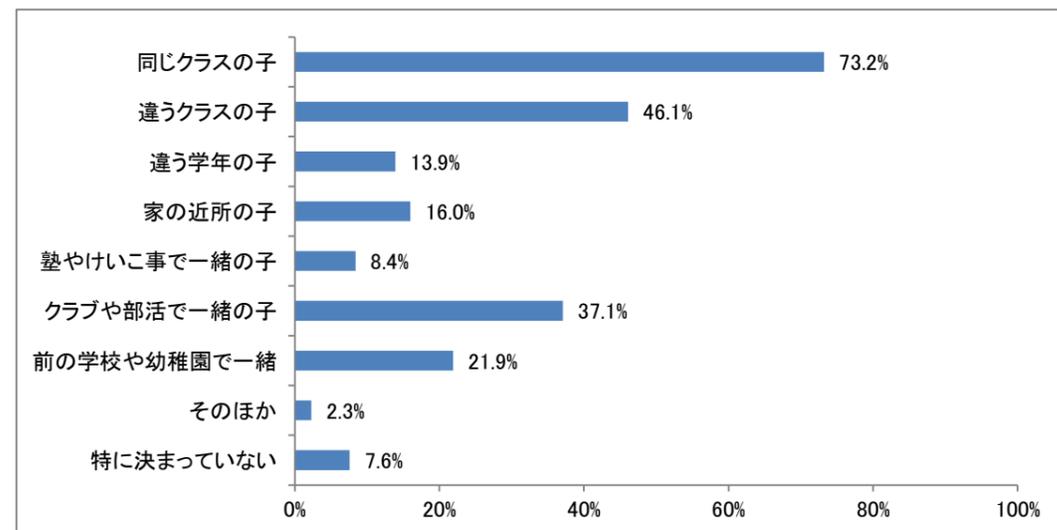
環境は整っている。今こそ群れて遊ぼう

北九州市は政令指定都市の中で公園の面積がトップクラスです。環境の整っている公園の町です。しかし、子どもたちの姿が見えなくなってきました。

群れになって遊ぶ機会が減少しています。群れて遊ぶつまり集団で遊ぶことは、みんなで一つの目標を成し遂げる。個人として役割をもつ。まさしく社会の縮図です。群れの中で衝突したり、共感したり、心が揺れ動くこと、そして活動により動くことで心身ともに成長していくのです。

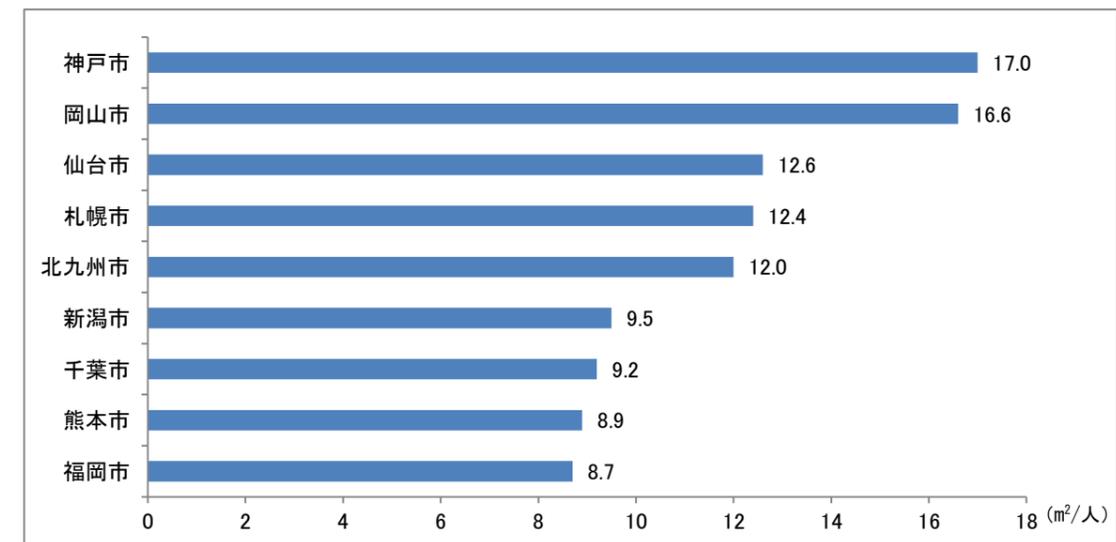
野山を駆けずり回することはかなわなくても公園があるのです。公園で群れて遊ぶ、その中で新しい遊びを創造したり、心奪われる、ゆとりある時間を取り戻していきたいものです。些細なことに気づく力は気遣いにつながります。そしてその発見が疑問や感動を生み、疑問が知性を磨き、感動が感性を磨きます。

よく遊ぶ友達の種類の構成割合(全国) (複数回答)



(厚生労働省：平成21年度 全国家庭児童調査結果の概要, P16, 2013)

政令都市別一人当たり都市公園等面積 (m²/人)



(国土交通省：平成24年度末都市公園等整備及び緑地保全・緑化の取組の現況, 2013.)

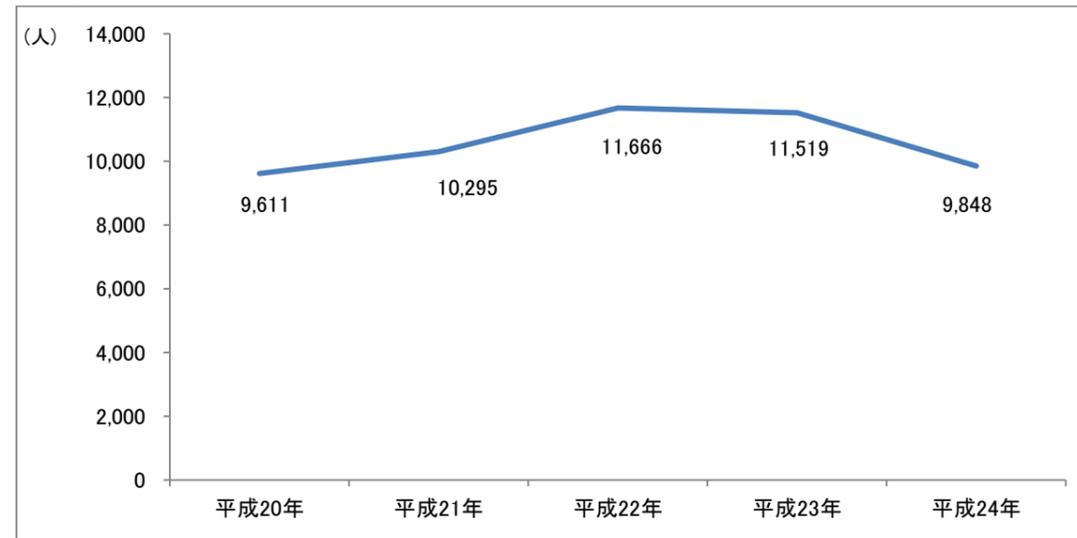
増加する未成年の深夜徘徊

北九州市では、深夜徘徊で補導された未成年は増加傾向にあります。¹⁾

深夜徘徊や喫煙は「非行のサイン」であり、放置すると本格的な非行へとエスカレートする恐れがあります。²⁾

- 1) 北九州市子ども家庭局子ども家庭部青少年課：北九州市の少年非行概況について, P5, 2012.
- 2) 福岡県警察本部 生活安全部少年課：少年のみちびき 平成23年中の少年非行実態, P15, 2012.

深夜徘徊で補導された未成年者の数(北九州市)



(北九州市子ども家庭局：北九州市子ども家庭レポート 平成25年度版, 2013.)

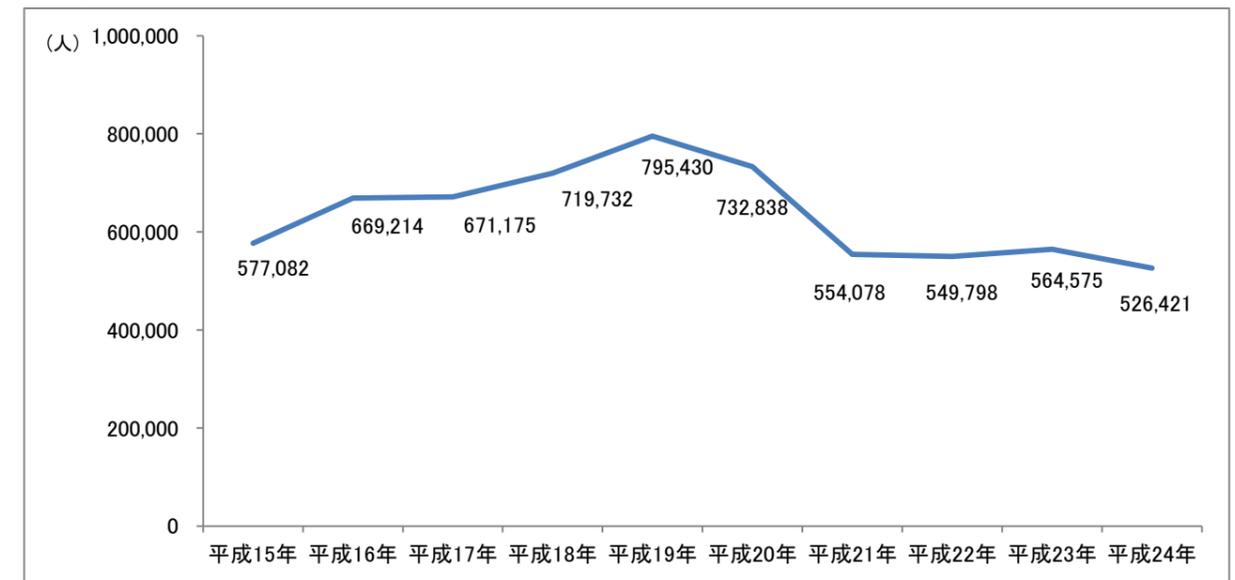
子どもを見かけたらタバコを消す町へ

時々、学校の先生からこんな話を聞きます。「子どもの喫煙をやめるよう指導してほしいと保護者に言うと、『自分も昔はそうだったから』注意できないと言います…。昔のことは昔のこと。かつて、未成年なのにタバコを吸っていたとしても、わが子には「吸っちゃダメ」とはっきり言えることが大切です。

また、「うちの中で吸うだけなら、他人に迷惑かけないならいいんじゃないの」と家庭内の喫煙を容認する保護者もいます。喫煙を容認することは、その後の非行行為をも許すこととなります。「タバコはいいけどシンナーはダメ」、「タバコはいいけど脱法ハーブはダメ」と言いますか？子どもから「タバコはいいのに、他のはなぜダメなの？」と聞かれて、その理由を答えることができますか？かつての自分がどうであろうと、子どもから何を言われようとも、子どもの健康にとってダメなものはすべてダメなのです。そしてダメと言えることこそが子どもへの愛情だと言えます。

また、子どものいる家とない家では、子どもがいる家の方が、家庭内で大人がタバコを吸っている場合が多いというデータもありますが、保護者が子どもの目の前でタバコを吸うということは、副流煙の問題はもちろん、子どもに対してタバコの広告を毎日見せていることと同じです。子どもにタバコを吸わせないには、まずは保護者の禁煙から。せめて子どもの前では、タバコの火を消すことを心がけましょう。

深夜徘徊で補導された未成年者の数(全国)



(警察庁：平成24年中における少年の補導及び保護の概況, 2013.)

目立つ薬物乱用の多さ

- 北九州市では、シンナー等乱用で補導された未成年は減少していますが、全国に比べると多さが目立ちます。¹⁾
- シンナー乱用の他、いわゆる「脱法ハーブ」をはじめとした違法ドラッグやガスを吸入する「ガスパン遊び」は他の薬物の入口となると言われています。¹⁾

1) 北九州市子ども家庭局子ども家庭部青少年課：
北九州市の少年非行概況について、4 まとめ、2012.



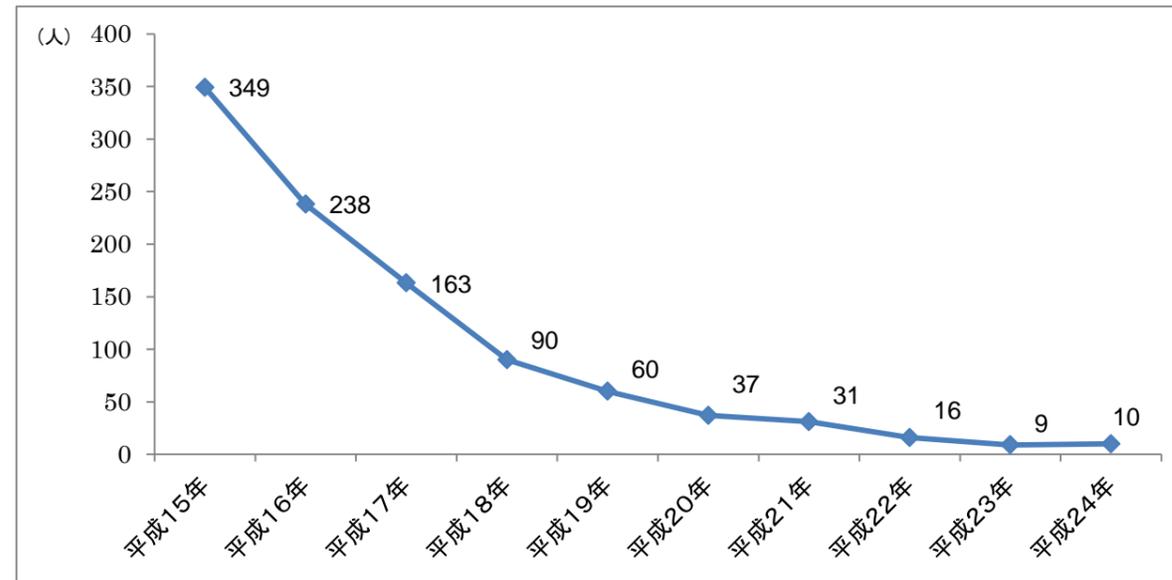
脱法？いいえ『違法』です

脱法ハーブ、中には合法ハーブという人もいますが、薬物の包括指定制度が始まったことで、指定成分を含むものは違法薬物として扱われます。もちろん使用すると逮捕されます。この脱法ハーブは大麻や覚せい剤と同じ危険な薬物なのです。使用後に異常行動を起こし、建物から飛び降りたり交通事故にあたりたりするケースが続いています。中には意識を失ってそのまま死亡することもあります。

脱法ハーブは流行し始めてまだ間がない薬物です。違法薬物としての「文化」がまだできていません。違法薬物の使用に「文化」というと語弊があるのかもしれませんが、すなわち、買い手側はもちろん、売り手側にも致死量に至る使用量や使用方法がまだわかっていないということなのです。つまり、「脱法」という言葉とは裏腹にとっても危険な薬物なのです。

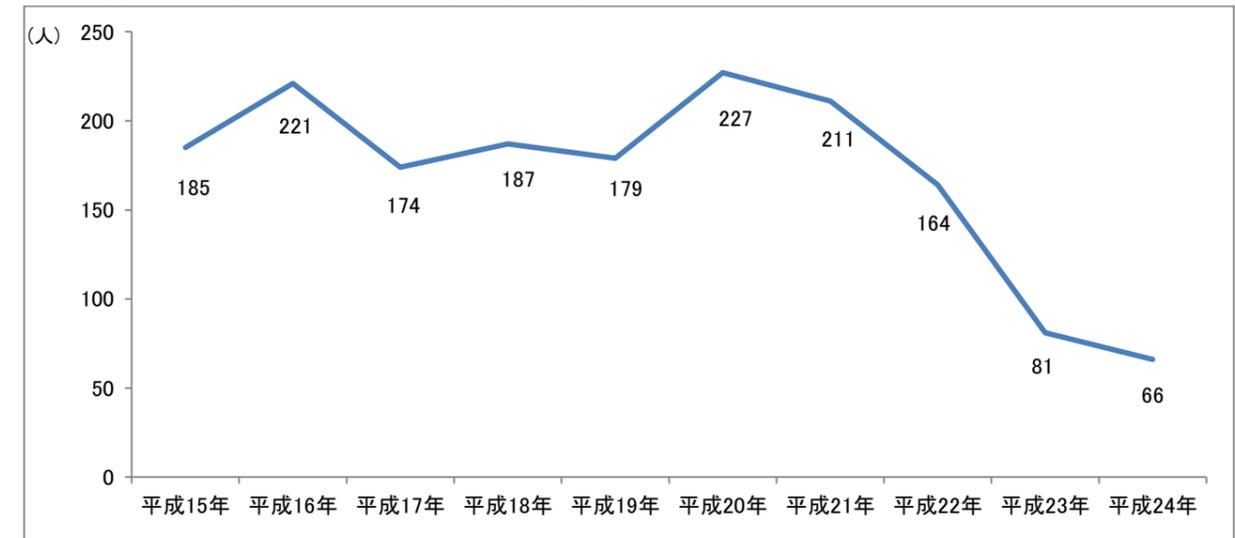
また、シンナー等に代表される薬物の売人は、のべつ幕なし声をかけるわけではありません。声をかけると受け取りそうな子どもをピンポイントで狙ってきます。夜なのに街を出歩いている子、派手な服装や髪形、寂しそうな表情でうろろしている子などにターゲットを絞って声をかけてきます。ですから、家庭での日頃からの子どもとの関わりや、ルールを破った時にはダメだと言える保護者の姿勢が求められてきます。

シンナー等乱用で検挙補導された少年数（北九州市）



(北九州市子ども家庭局：北九州市子ども家庭レポート 平成25年度版、2013.)

大麻取締法違反で送致された未成年者の数（全国）



(警察庁：平成24年中における少年の補導及び保護の概況、2013.)

15歳の飲酒率

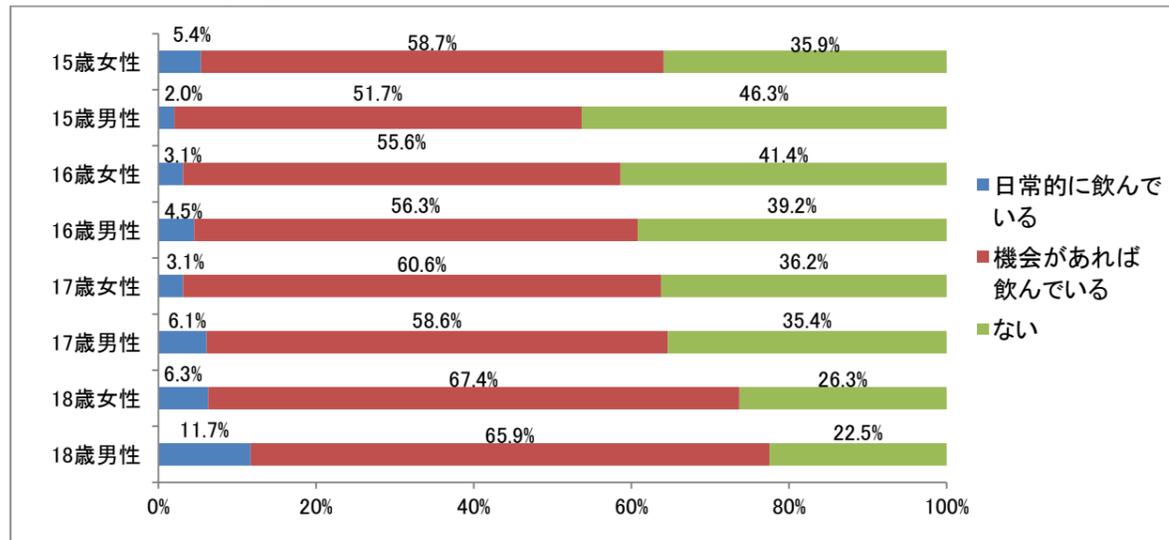
北九州の15歳の半数以上は、機会があればお飲を飲んでいることがわかっています。¹⁾

親が飲酒する家庭の子どもの飲酒率は高い傾向があり、親が子どもにアルコールを勧めているという現状がみられます。²⁾

- 1) 北九州市における性感染症関連知識・行動・意識調査報告書, P94, 2007.
- 2) 上畑鉄之丞：平成12年厚生科学研究費補助金厚生科研特別事業, 2000年度未成年の喫煙および飲酒行動に関する全国調査報告書, P4-10, 2001.



北九州の子どもの飲酒経験



(北九州市における性感染症関連知識・行動・意識調査報告書, P94, 2007.)

お酒にけじめのある町へ

全国的に見て、派手なお祭りにはお酒が付き物です。昔から日本ではお祭りなどの神事では、「お神酒（おみき）」と言われるお酒をお供えし、自分たちもそれを飲んでいました。お祭りというめでたい席にはお酒が付き物なのです。

北九州にも多くの人たちが参加するにぎやかなお祭りがたくさんあります。お祭り好きな人たちが多いということが、北九州がお酒に寛容な地域柄であるということに関連しているのかもしれませんが。

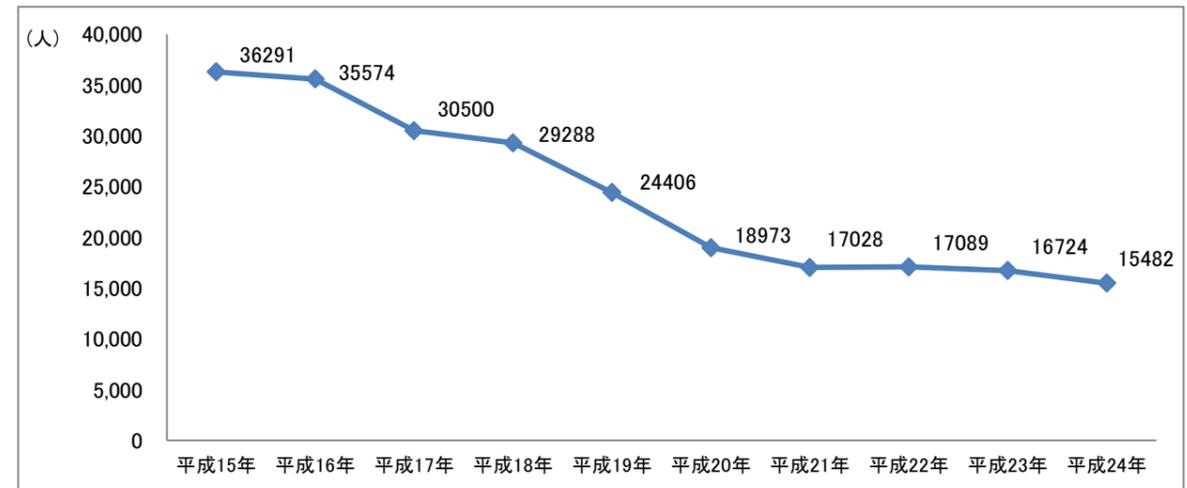
また、北九州は、焼うどんや競輪とともに「角打ち」の発祥の地でもあります。角打ちとは飲食店ではない町の酒屋さんでお酒を提供するもので、仕事の帰りに酒屋さんの店先で一杯ひっかける風習を言います。昔から北九州の人はお酒が好きなのでしょうね。

お酒に寛容なのは一言で悪いことだとは言えませんが、子どもの飲酒にまで寛容なのは困ります。

アメリカのある調査研究では、未成年時から飲酒をしている人は、成人になってから飲酒する人比べて、アルコール依存症になる危険性が約4倍以上とされています。臓器の成長が完了していない子どもは、アルコール等の薬品に対する感受性が高く、依存症になりやすいのです。また、急性アルコール中毒の危険性が増大したり、心臓、肝臓、生殖器などの身体への悪影響を及ぼします。なにより未成年時の飲酒は、その時期にしか体験できないことの喪失につながり、人格の形成に多大な影響を及ぼします。

「祭りのときくらいは」、「うち家族はみんな酒好きだから」というのは理由になりません。子どもの飲酒を勧めることは、アルコール依存症の卵を産み出すことに他なりません。絶対にやめましょう。

飲酒で補導された未成年者の数（全国）



(警察庁：平成24年中における少年の補導及び保護の概況, 2013.)

10人に1人が自傷行為(リストカット)

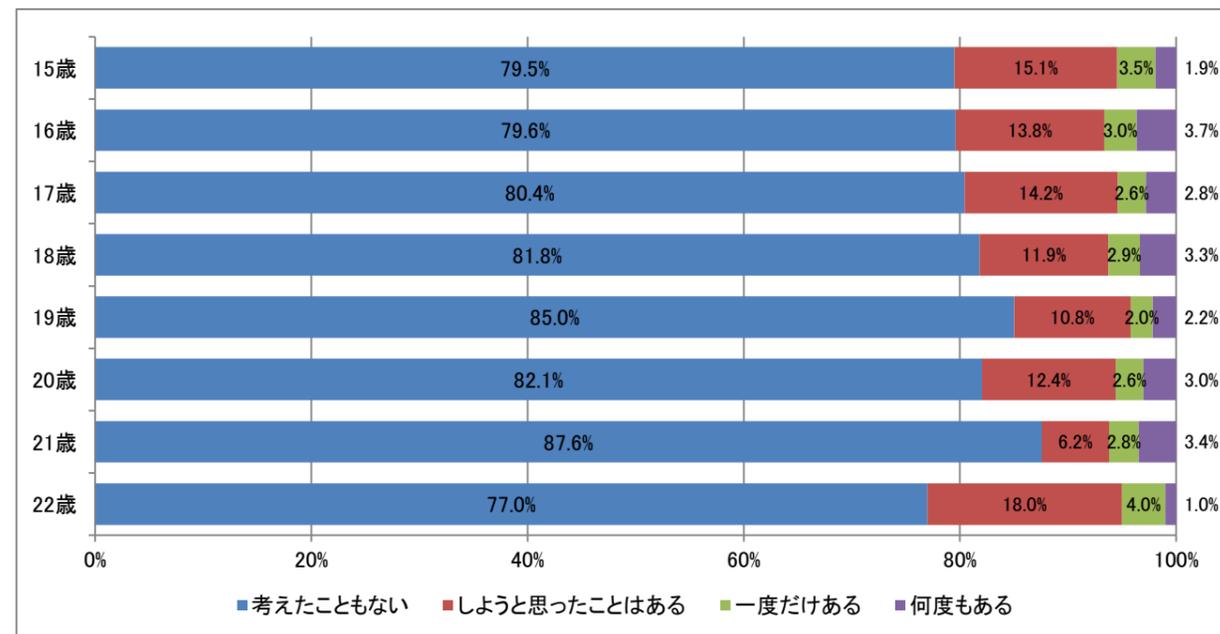
北九州市の16歳女性の約10人に1人が「刃物で自分の身体表面を切る」自傷行為(リストカット)をしています。¹⁾

自傷行為をしている人は、「飲酒・喫煙」「薬物が手に入りやすい」「摂食障害傾向」「避妊しない性交」「自尊心が低い」など自分を大事にできない行動で心身を危険にさらしています。²⁾

1) 北九州市における性感染症関連知識・行動・意識調査報告書, P108, 2007.

2) 松本俊彦: 問題に「気づき」「かわり」、そして「つなぐ」, 中高生のためのメンタル系サバイバルガイド松本俊彦編, 日本評論社, p3, 2012.

年齢別リストカット企図の意識 (北九州市)



(北九州市における性感染症関連知識・行動・意識調査報告書, P108, 2007.)

リストカットは流行ります

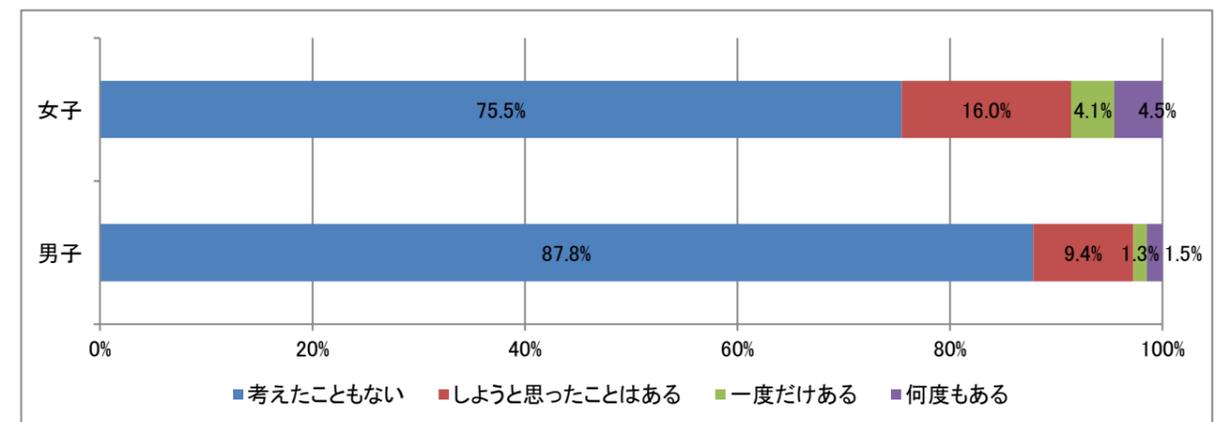
リストカット(リスカと略されることがあります)は自殺行為に当たります。ですが、リストカットをする人の多くは、死ぬためではなく、生きることを確認するためにしているといわれます。

リストカットのタイプは大別して二つあります。一つは周囲の気を引きたい人、助けを求めている人です。注目されることで愛されたいという欲求を満たそうとします。二つ目はリストカットすることで「頭がすっとする」とか、「生きてることを実感できる」と言う人です。リストカットの痛みに対して、それをやわらげようと脳内に快感物質(脳内麻薬ともいいます)が分泌されます。これが気持ちよさや安堵感を生み出します。そして快感を得ようとして何度も繰り返し、その行為が依存症となることがあるのです。中にはストレス解消法の一つとしてやっている人もいます。

また、リストカットは、子どもたちの間では一時期に比べると下火になっているようですが、社会的流行の側面があることが否めません。リストカットは流行するのです。北九州で育ったある若者に聞くと、中学生時代にクラスの女子16名のうち半数が筆箱にカミソリを忍ばせていたということがあったそうです。

リストカットの要因の一つには親子関係があるとされます。幼いころに親から虐待を受けていたとか、逆に親からの高い理想と、その強い要求に懸命に応えようとして、その遠い遠い理想像と現実との軋轢から逃れるために行為が生じることがあります。しかし、リストカットの要因は一概には言い切れず、様々なものが複雑に絡んでいます。もし、子どもがリストカットしているのを見つけたら、「うちの子に限って」と思わずに、しっかりと話題にして専門機関を訪れてください。そして、専門家に見てもらったからもう安心と言うのではなく、その後も専門機関と一緒に三者で問題に取り組むようにしましょう。

男女別リストカット企図の意識 (北九州市)



(北九州市における性感染症関連知識・行動・意識調査報告書, P108, 2007.)

不登校の背景に発達障害も

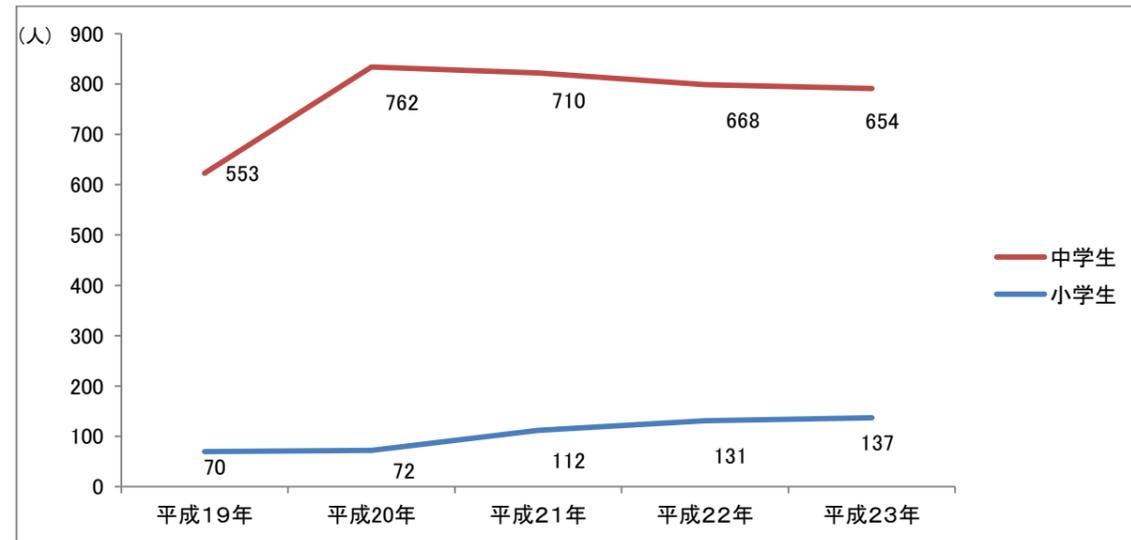
北九州市の小中学校では、不登校の子どもが約800人います。¹⁾

不登校の子どもの中には、発達障害などが原因で個別対応の必要なケースが増加しています。¹⁾

1) 北九州市：子ども家庭レポート, P60, 2012.



北九州市立小中学校の不登校児童・生徒数の推移



(北九州市子ども家庭局：北九州市子ども家庭レポート 平成25年度版, 2013.)

分数が分かれ道

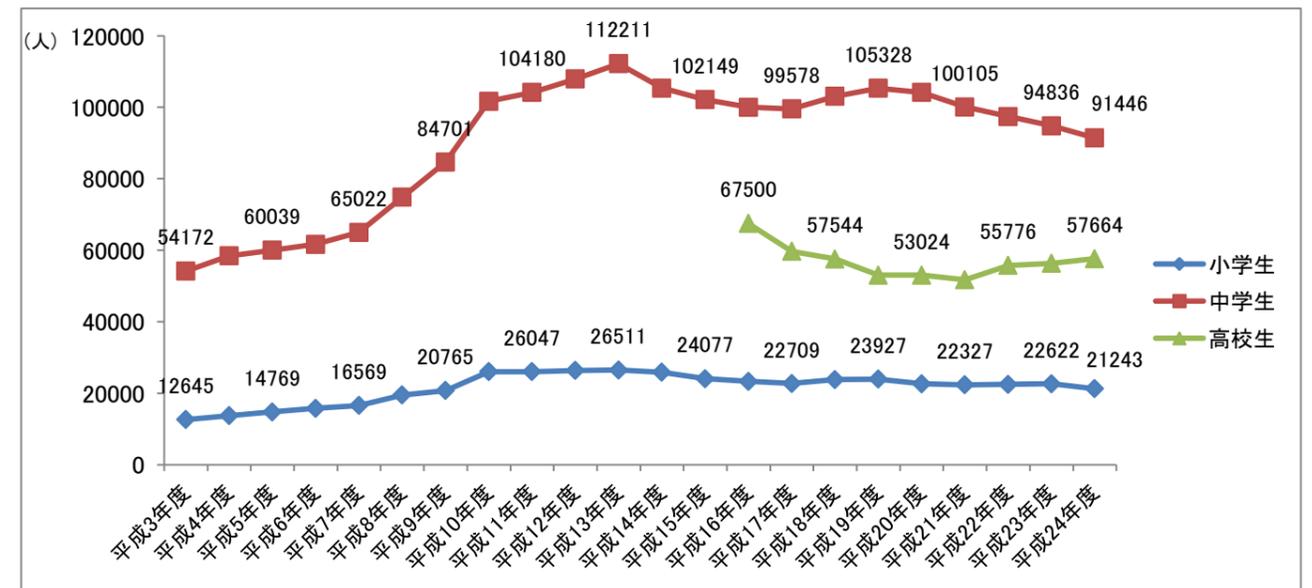
不登校のきっかけには、様々なものがあります。ある追跡調査の結果では、友人関係の問題とともに学業の不信が上位に挙げられています。この学業のつまづきと不登校の子ども数との関連を考えると、不登校の子ども数は、統計上、小学4年生頃から増え始め、中学1年に大きな増加を見て、その後中学3年生で最多となりますが、これは学習の難易度が上がる学年とリンクしているように思えます。

小学校の3~4年生ごろは、学習内容の抽象度が高まり、難しくなるころです。算数の教科書に分数が登場し、学習に付いていけない子どもが出始めます。さらに中学校では、本格的に英語を学んだり、他の教科の難易度もぐっと上がってきます。分数で置いてけぼりを食らった子には、その後の学習の時間はこの上ない苦痛の時間であることでしょう。

実際に不登校の子どもたちと関わった時に感じることは、その学力の低さです。中学生や高校生でも分数の計算がよく分からないという子も少なくありません。学習の遅れを見逃さず、早めに気づき対応することが、不登校の予防にもつながります。

人間関係をめぐる問題がきっかけとなっている不登校では、家庭と学校だけの解決が困難なことがあります。その場合は専門機関を活用するとよいでしょう。不登校問題の解決には、子どもを引き出す力と押し出す力のバランスが大切です。この力のバランスをうまく調整する役割を専門機関に担ってもらいましょう。

不登校児童・生徒数の推移（全国）



(文部科学省：平成24年度児童生徒の問題行動等生徒指導上の諸問題に関する調査, 2013.)

思春期の子どもの実現

北九州市の子どもを知るためのファクトシート解説本 作成会議

○ 末永 雅樹 (福岡県立大学大学院看護学研究科)

○ 三並めぐる (福岡県立大学看護学部講師)

高梨 恵衣 (北九州市立八幡西特別支援学校養護教諭)

江藤 友加 (北九州市立北九州特別支援学校養護助教諭)

野原 正樹 (北九州市立青山市民センター館長)

細井 陽子 (九州女子大学家政学部講師)

宮崎 乃梨子 (福岡県立大学看護学部養護教諭養成課程)

栗田 愛奈 (福岡県立大学看護学部養護教諭養成課程)

梶原 由紀子 (福岡県立大学看護学部助手)

増満 誠 (福岡県立大学看護学部講師)

原田 直樹 (福岡県立大学看護学部講師)

松浦 賢長 (福岡県立大学看護学部教授)

○ : 主担当

平成 25 年度受託研究：「思春期の子ども現実 北九州市の子どもを知るためのファクトシート解説本」の作成

平成 26 年 3 月 発行

発行元

福岡県立大学看護学部学校保健領域 松浦賢長

連絡先

福岡県立大学 松浦研究室

TEL 0947-42-1905

FAX 0947-46-3722